



No. 6-1
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成29年度第6回

一般国道26号

だい に はん わ
第二阪和国道
わ か やま みさき
和歌山岬道路

【再評価】

平成30年1月
近畿地方整備局

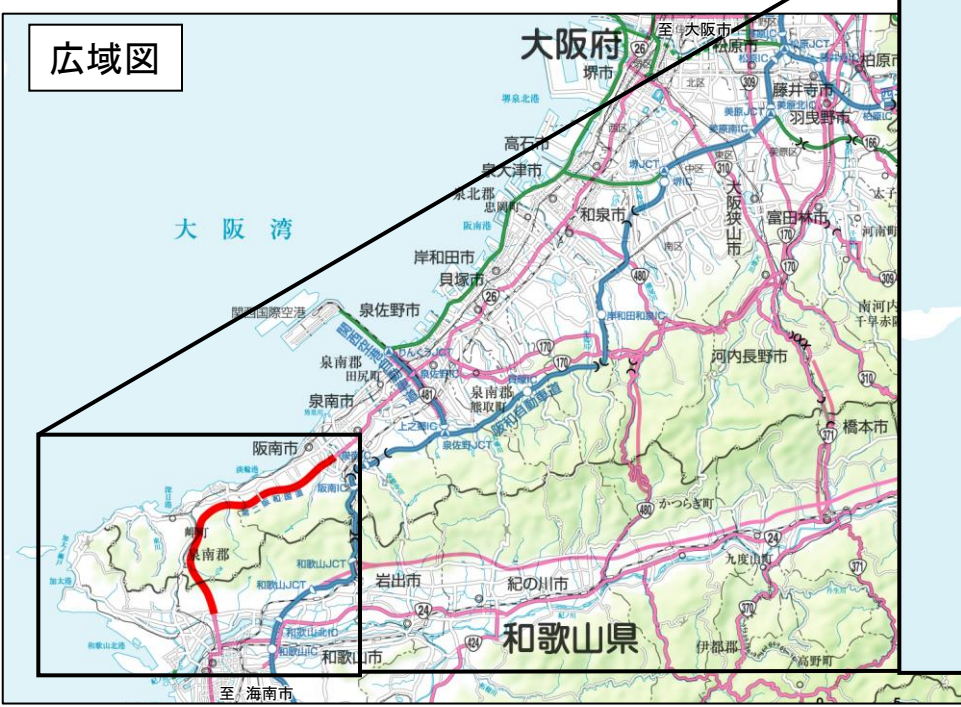
目次

1. 事業の概要
2. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
 - 2) 事業の整備効果
 - 3) 事業の投資効果
 - 4) 地域における計画等
3. 事業の進捗の見込みの視点
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
5. 関係自治体の意見
6. 対応方針(原案)

事業全体図

一般国道26号 第二阪和国道
 一般国道26号 和歌山岬道路

一般国道26号は、大阪府大阪市から和歌山県和歌山市を結ぶ延長約66kmの主要幹線道路であり、このうち、大阪府阪南市から和歌山県和歌山市に至る区間は、地域高規格道路として整備を進めています。「第二阪和国道」、「和歌山岬道路」はその一部を形成し、旧国道26号(和歌山阪南線)の交通混雑の緩和、交通安全の確保、災害時等の代替路の確保等を目的とした大阪府阪南市自然田～和歌山県和歌山市大谷に至る延長18.4kmの道路です。平成29年4月に淡輪ランプ～平井ランプが開通し、2車線で全線開通しました。



1. 事業の概要

一般国道26号 第二阪和国道
一般国道26号 和歌山岬道路

事業の目的

- 交通混雑の緩和
- 交通安全の確保
- 災害時等の代替路の確保

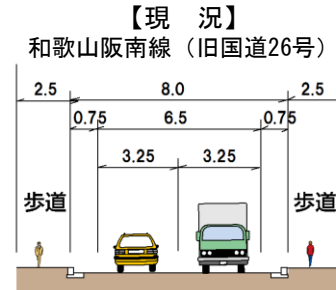


事業の概要、進捗状況

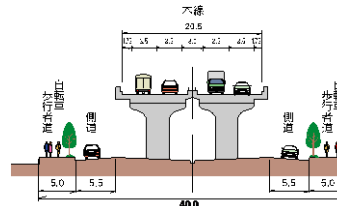
区間	【第二阪和国道】 はんなん じねんだ (起)大阪府阪南市自然田 (終)大阪府泉南郡岬町深日	【和歌山岬道路】 せんなん みさき ふけ (起)大阪府泉南郡岬町深日 (終)和歌山県和歌山市大谷
道路延長	11.2km	7.2km
構造規格	第3種第1級、第1種第3級	第1種第3級
設計速度	80km/h(側道40km/h)	80km/h
車線数	本線4車線(側道2車線)	4車線
標準幅員	20.5m(土工部)、40.0m(高架部)	20.5m
計画交通量	27,700台/日	21,500台/日
全体事業費	1,020億円	463億円
事業化	昭和63年度(阪南市自然田～岬町淡輪) 平成17年度(岬町淡輪～岬町深日)	平成19年度
都市計画決定	【岬町域】 昭和63年2月 【阪南市域】 昭和63年3月	【大阪府域】 昭和63年2月、平成23年1月(変更) 【和歌山県域】 平成63年3月、平成22年3月(変更)
用地着手	平成5年度	平成23年度
工事着手	平成8年度	平成23年度
開通延長	11.2km(暫定2車線)	7.2km(暫定2車線)
事業進捗率	約91%(平成29年3月末現在)	約92%(平成29年3月末現在)
用地取得率	100%(面積ベース、同上)	100%(面積ベース、同上)



標準断面図 単位:m



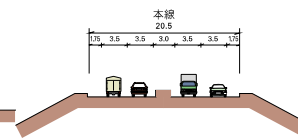
【高架部】



【岬町淡輪地区】



【土工部】



【トンネル部】



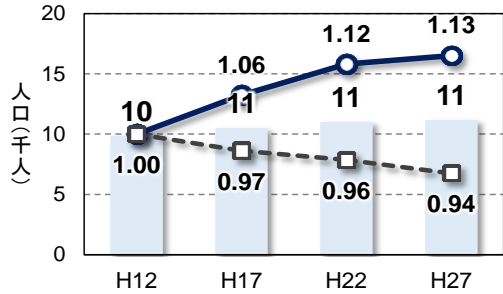
2. 事業の必要性等に関する視点

一般国道26号 第二阪和国道
一般国道26号 和歌山岬道路

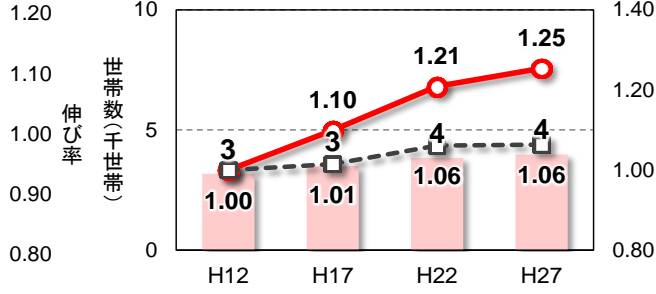
1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 国道26号の交通特性は内外交通、内内交通の割合が高く、地域の交通を支える道路。
- 沿線市である阪南市、岬町、和歌山市の代表交通手段は、鉄道利用が低く、自動車の分担率が高い。
- 第二阪和国道、和歌山岬道路周辺では住宅開発が伸展し、沿線地域※の人口及び世帯数は増加傾向。
※沿線地域とは、第二阪和・和歌山岬道路の各ランプ沿線1kmの区間

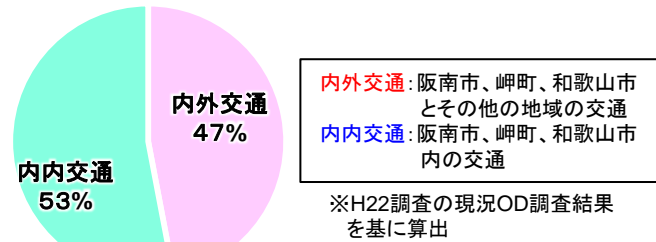
■ 人口の推移



■ 世帯数の推移



■ 阪南市、岬町、和歌山市の国道26号のOD内訳

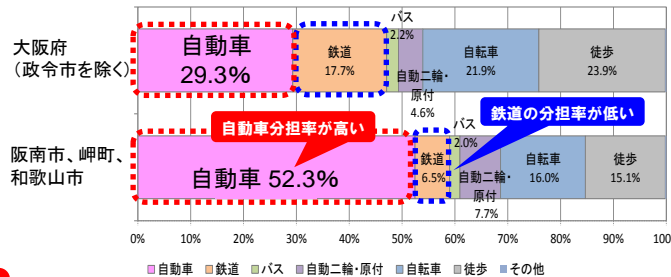


※沿線地域とは、第二阪和国道、和歌山岬道路の各ランプ沿線1kmの区間
出典：国勢調査

■ 周辺の住宅開発状況



■ 阪南市、岬町、和歌山市の代表交通手段



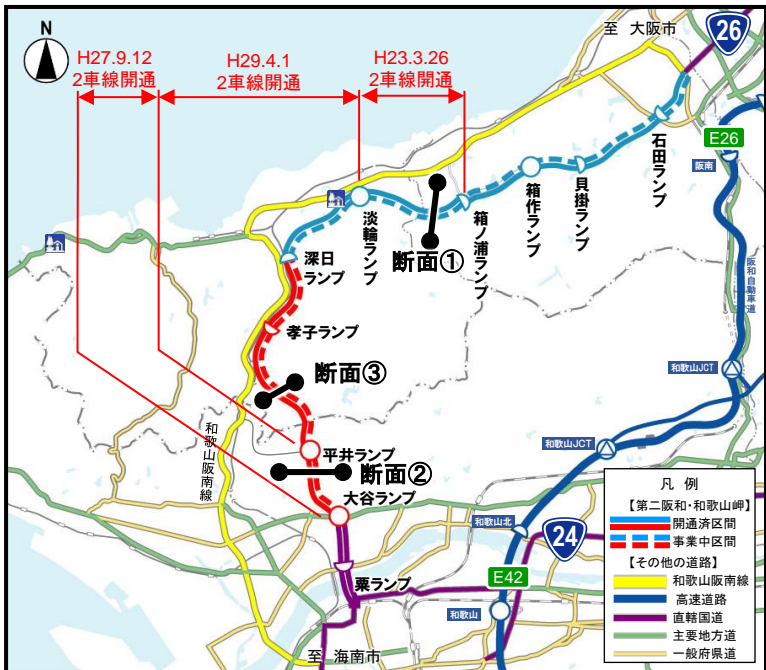
出典：H22パーセントトリップ調査結果

3. 事業の必要性等に関する視点

一般国道26号 第二阪和国道
一般国道26号 和歌山岬道路

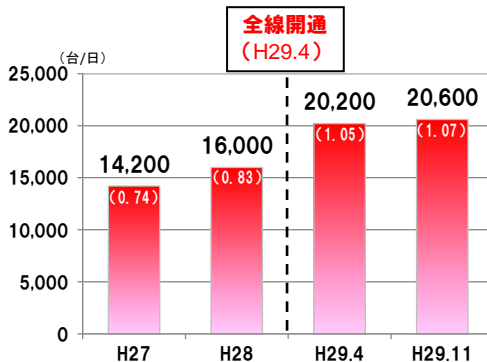
1) 事業の整備効果(交通混雑の緩和)

- 第二阪和国道、和歌山岬道路に並行する和歌山阪南線(旧国道26号)は、交通量が約5~6割減少。
- 平成29年4月の全線2車線開通後、開通区間の前後では交通量が増加してきており、一部区間で交通混雑の発生が見られる状況。

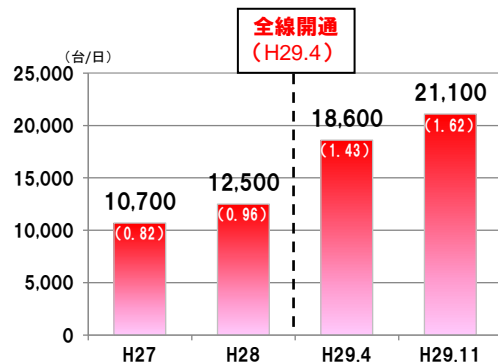


■ 全線2車線開通による交通量の変化

断面① 箱ノ浦ランプ～淡輪ランプ間(H23.3開通)



断面② 平井ランプ～大谷ランプ間(H27.9開通)



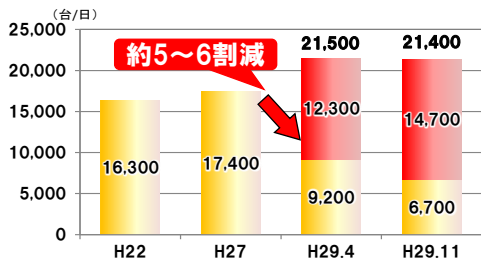
出典：【H27】H27推定

【H28, H29】 浪速国道事務所調査結果
(H28.9.27(火)、H29.4.18(水)、H29.11.16(木))

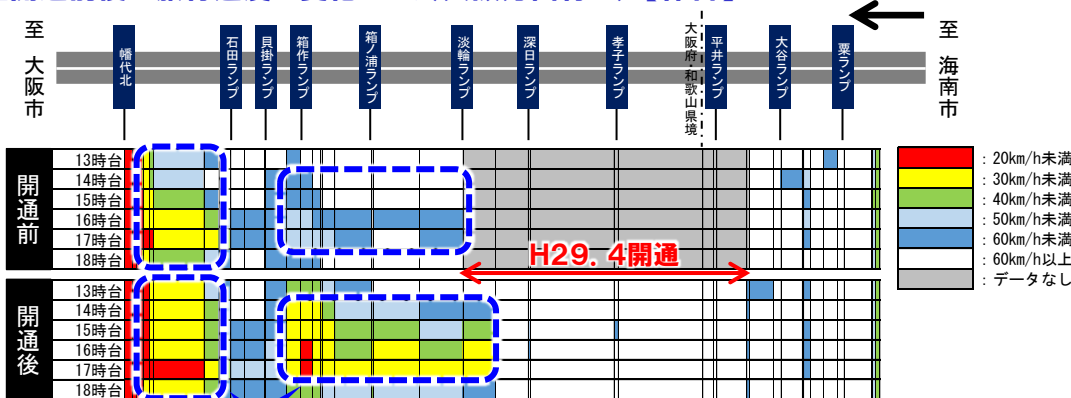
※()は、混雑度
混雑度は、H27調査を用いて算出

■ 開通に伴う交通量の変化

断面③ 孝子ランプ～平井ランプ間



■ 開通前後の旅行速度の変化 上り(大阪方面行き)【休日】



出典：ETC2.0プローブデータ
(開通前：H28.4~8月休日平均、開通後：H29.4~8月休日平均)

3. 事業の必要性等に関する視点

一般国道26号 第二阪和国道
一般国道26号 和歌山岬道路

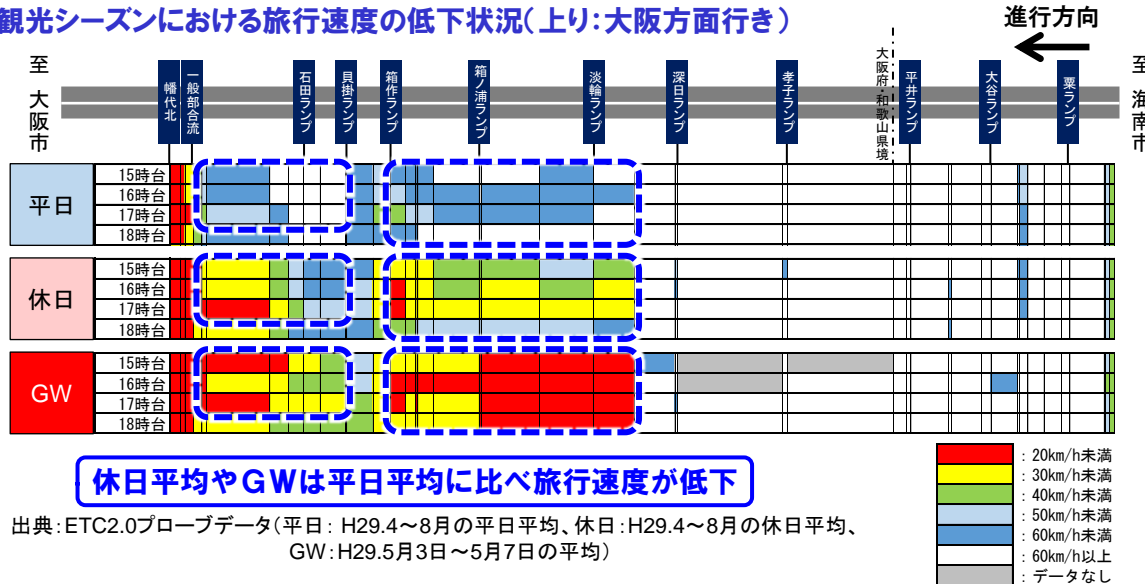
1) 事業の整備効果(交通混雑の緩和)

- 第二阪和国道周辺には観光施設が点在しており、全線開通後には観光入込客数が増加。
- 休日やGW期間中に交通集中による速度低下が発生。救急搬送時の所要時間が平常時よりも長くなる等の課題がある。

■ 第二阪和国道沿線の主な観光施設



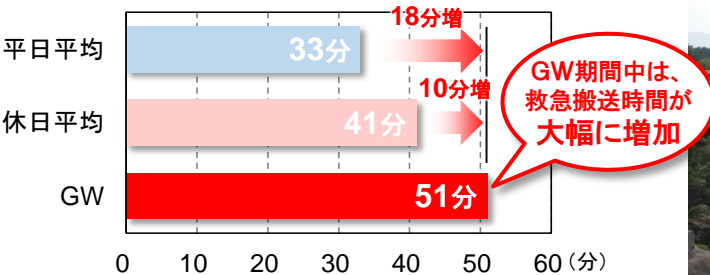
■ 観光シーズンにおける旅行速度の低下状況(上り:大阪方面行き)



休日平均やGWは平日平均に比べ旅行速度が低下

出典: ETC2.0プローブデータ(平日: H29.4~8月の平日平均、休日: H29.4~8月の休日平均、GW: H29.5月3日~5月7日の平均)

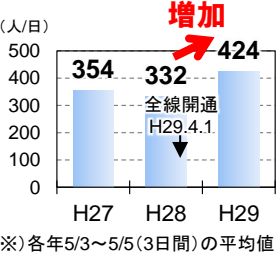
■ 岬町役場~大阪府立泉州救命救急センター間の所要時間の比較(平日・休日・GW)



出典: 所要時間の算出にあたっては以下の旅行速度を適用
 第二阪和国道: ETC2.0プローブデータ
 (平日平均・休日平均: H29.4~8月の平日・休日、GW: H29.5月3日~7日 15~18時台の平均速度)
 その他の道路: H27調査 混雑時旅行速度



■ 道の駅「とっとパーク小島」の入込客数の変化



関係者の声

- 5月4日に過去3番目に多い来客を記録しました。
- アクセスが良くなり、混雑を理由に来訪をあきらめていた方を取り込むことが可能になると思います。

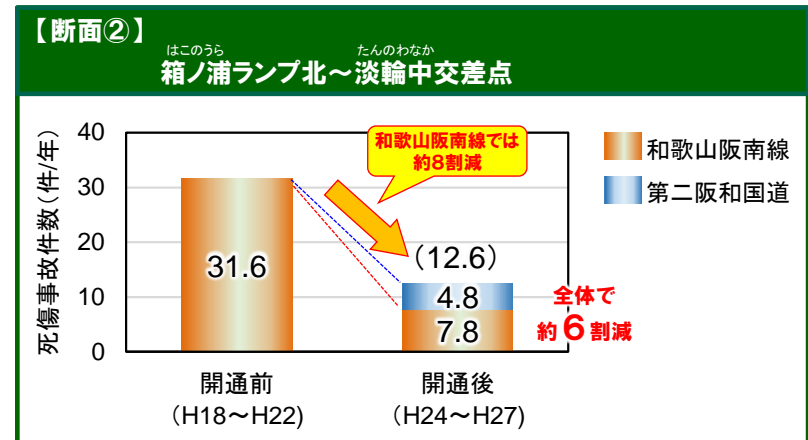
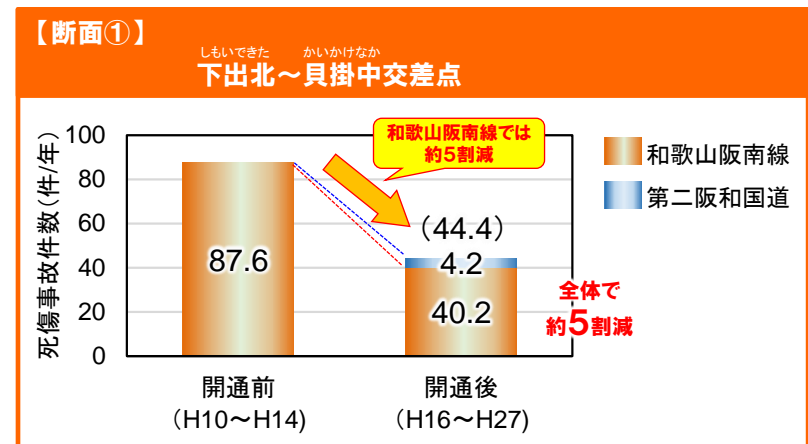
2. 事業の必要性等に関する視点

一般国道26号 第二阪和国道
 一般国道26号 和歌山岬道路

2) 事業の整備効果(交通安全の確保)

- 第二阪和国道、和歌山岬道路に並行する和歌山阪南線(旧国道26号)では、死傷事故件数が約5~8割減少。
- 第二阪和国道と和歌山阪南線(旧国道26号)を合わせた全体では、死傷事故件数が約5~6割減少。

■ 和歌山阪南線(旧国道26号)および第二阪和国道、和歌山岬道路の死傷事故件数の変化



※ ()は第二阪和国道と和歌山阪南線を合わせた数値 出典:ITARDA事故統合データ(H10~27)

2. 事業の必要性等に関する視点

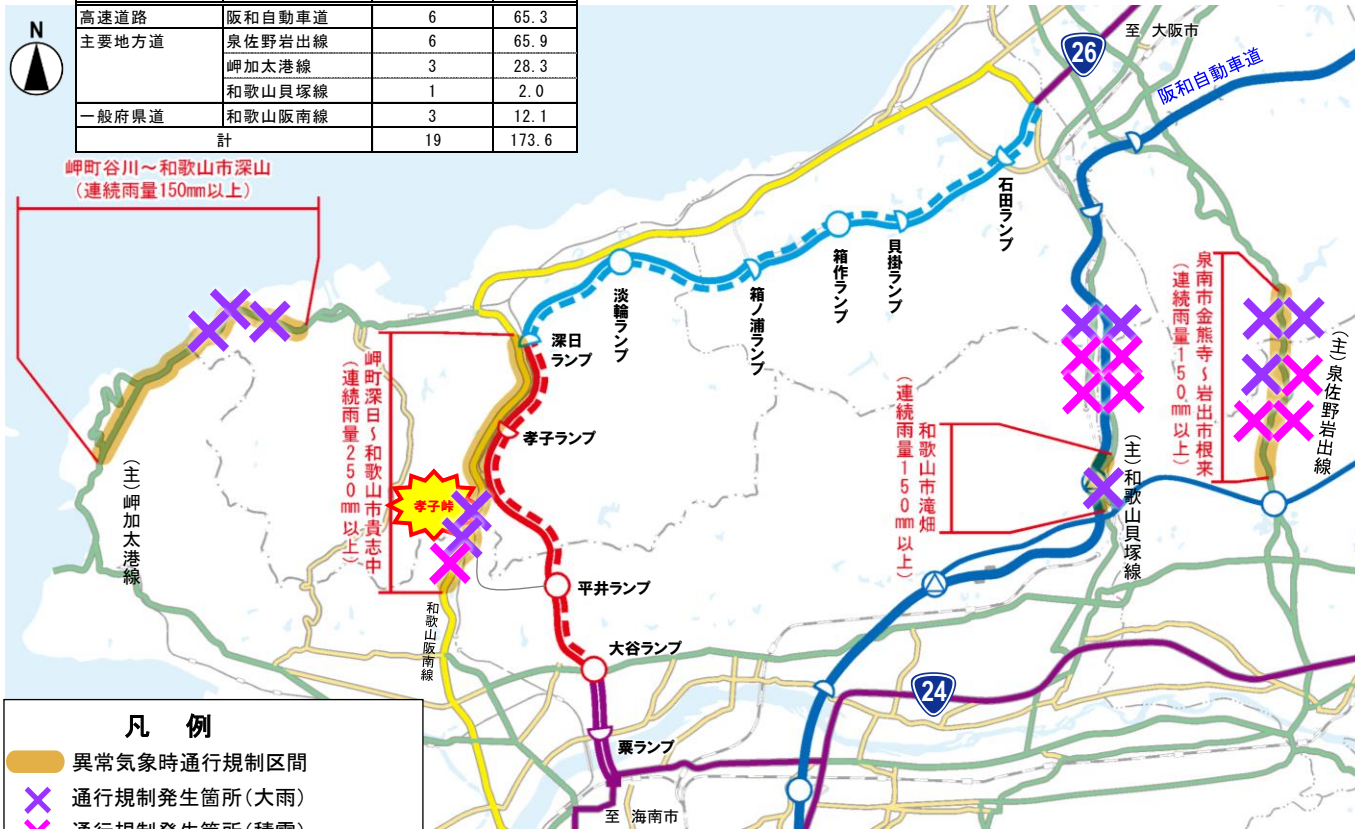
一般国道26号 第二阪和国道
一般国道26号 和歌山岬道路

3) 事業の整備効果(災害時等の代替路の確保)

- 大阪府・和歌山県を結ぶ幹線道路のほとんどに異常気象時通行規制区間が設定されており、大雨等の自然災害により過去5年間で19回(延べ規制時間約174時間)の通行止めが発生。
- 第二阪和国道、和歌山岬道路の整備により、府県間ルートが確保され、自然災害や異常気象時等にも強い、安全で安定した代替路が確保。

■大阪・和歌山府県間道路の過去5年間の自然災害による通行止め状況(H24~28)

道路区分	路線名	通行止め回数(回)	規制時間(時間)
高速道路	阪和自動車道	6	65.3
主要地方道	泉佐野岩出線	6	65.9
	岬加太港線	3	28.3
	和歌山貝塚線	1	2.0
一般府県道	和歌山阪南線	3	12.1
計		19	173.6



■孝子峠(和歌山阪南線)の通行止めによる代替路確保

【泉南警察署HPより】
平成29年10月3日未明、和歌山阪南線の孝子峠で普通車と軽自動車が発生し、男性2人が病院に搬送され、うち1人の死亡が確認。

平成29年10月3日泉南郡岬町孝子地区で発生した人身交通事故の初動捜査にあたり、現場保存のため、和歌山阪南線(旧国道26号)において通行止め規制を実施しました。その際、第二阪和国道を迂回路とすることができました。



【泉南警察署関係者の声】

凡例

- 異常気象時通行規制区間
- 通行規制発生箇所(大雨)
- 通行規制発生箇所(積雪)
- H29.10.3事故発生箇所

出典:各道路管理者

2. 事業の必要性等に関する視点

一般国道26号 第二阪和国道
一般国道26号 和歌山岬道路

3) 事業の投資効果(第二阪和国道・和歌山岬道路)

■ 便益(B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能でかつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出

■ 費用(C)

道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出

■ 事業全体

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	2,834億円	365億円	171億円	3,370億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	1.6
	1,948億円		147億円	2,095億円	

■ 算出条件等

基準年 : 平成29年度
 検討期間 : 50年間
 現在価値算出のための社会的割引率 : 4%
 交通量の推計時点 : 平成42年度
 交通量の推計手法 : 平成17年度道路交通センサス統合推計モデル【第二段階】

適用した費用便益分析

マニュアル : 平成20年11月版
 事業費 : 1483億円
 維持管理費 : 37百万円/km
 作成主体 : 近畿地方整備局

■ 残事業

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	804億円	55億円	12億円	872億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	5.7
	97億円		57億円	154億円	

- ※1 便益・費用については、現在価値化した値である
- ※2 便益・費用の合計値については、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある
- ※3 残事業については、基準年の翌年度以降の残事業費及び翌年度以降の開通により発生する便益で算出している
- ※4 参考: 事業区間を第二阪和国道として算出した費用便益比(B/C)【事業全体】1.2【残事業】6.9
 事業区間を和歌山岬道路として算出した費用便益比(B/C)【事業全体】1.1【残事業】6.1

2. 事業の必要性等に関する視点

4) 地域における計画等

■地域計画等への位置づけ

- ◆大阪府交通道路マスタープラン 平成16年度～平成37年度(平成16年3月)
- ◆大阪府都市基盤整備中期計画(案) 平成24年度～平成34年度(平成24年3月)
- ◆和歌山県長期総合計画 平成29年度～平成38年度(平成29年4月)
- ◆阪南市総合計画 平成24年度～平成33年度(平成24年3月)
- ◆第4次岬町総合計画 平成23年度～平成32年度(平成23年3月)
- ◆第5次和歌山市長期総合計画 平成29年度～平成38年度(平成29年3月)

■これまでの経緯

- ◆昭和34年12月 第二阪和道路建設促進期成同盟会 設立
 - ・構成メンバー 岬町長、阪南市長、堺市長、高石市長、和泉市長、泉大津市長、忠岡町長、岸和田市長、貝塚市長、泉佐野市長、田尻町長、泉南市長
 - (最近の動向) 平成28年10月に国土交通省に対し、第二阪和国道・和歌山岬道路の早期整備を要望
- ◆昭和58年2月 第二阪和国道延伸促進期成同盟会 設立
- ◆平成3年2月 和歌山市第二阪和国道延伸促進期成同盟会 設立
 - ・構成メンバー 和歌山市和歌山岬道路沿線自治会
 - (最近の動向) 平成24年2月に国土交通省に対し、和歌山岬道路の早期整備を要望
- ◆昭和58年11月 阪南市・岬町第二阪和国道延伸連絡協議会 設立
 - ・構成メンバー 阪南市長、岬町長、阪南市議会議員、岬町議会議員及び府市町議会議員等
 - (最近の動向) 平成28年7月に国土交通省に対し、第二阪和国道・和歌山岬道路の早期整備を要望
- ◆平成16年7月 和歌山市・岬町第二阪和国道延伸連絡協議会 設立
 - ・構成メンバー 和歌山市長、岬町長及び市町議会議員等
 - (最近の動向) 平成28年11月に国土交通省に対し、第二阪和国道・和歌山岬道路の早期整備を要望
- ◆平成27年10月 第二阪和国道・京奈和自動車道・太平洋新国土軸建設促進和歌山県議会議員連盟が国土交通省に対し、第二阪和国道和歌山岬道路の早期開通を要望
- ◆平成28年6月 和歌山市議会議員連盟が国土交通省に対し、第二阪和国道和歌山岬道路の早期開通を要望
- ◆昭和56年6月 阪南5市3町町会連絡協議会
 - ・構成メンバー 岸和田市、泉佐野市、阪南市、田尻町、貝塚市、泉南市、熊取町、岬町の各町会連合会
 - (最近の動向) 平成28年10月に国土交通省に対し、第二阪和国道の早期整備を要望

3. 事業進捗の見込みの視点

一般国道26号 第二阪和国道
 一般国道26号 和歌山岬道路

1) 事業の進捗状況

平成29年度事業内容

- ・第二阪和国道、和歌山岬道路の淡輪ランプ～平井ランプが平成29年4月1日に開通。
 和歌山岬道路で改良工事・舗装工事を実施し、孝子ランプを平成29年10月7日に供用。
 現在、第二阪和国道、和歌山岬道路で調査設計及び整備工事を実施しています。

進捗状況

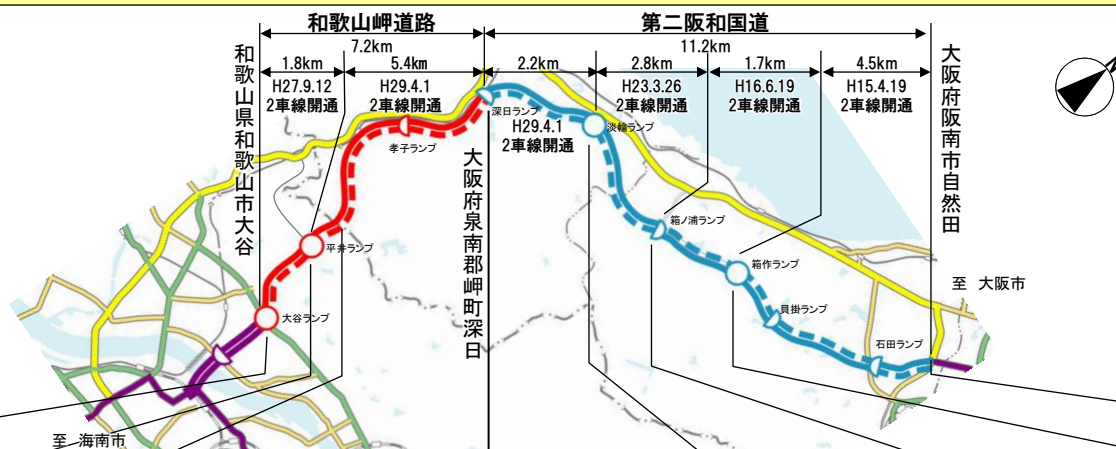
- ・平成28年度末までの進捗は、第二阪和国道で用地進捗率100%（面積ベース）、事業進捗率約91%（事業費ベース）、和歌山岬道路で用地進捗率100%（面積ベース）、事業進捗率約92%（事業費ベース）です。

事業進捗上の課題

- ・大きな課題はありません。

2) 今後の事業スケジュール等

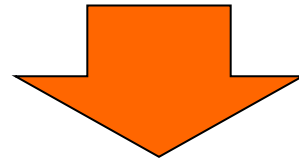
- ・引き続き、交通量や速度低下の状況等を踏まえながら、課題のあるところから局所対策も含めた対策の検討を進めます。



区間	開通済区間 (暫定2車線)					
用地	用地進捗率100%					
	用地取得済み			用地取得済み		
工事	調査設計、整備工事推進	調査設計、改良・舗装工事推進	調査設計・整備工事推進	—	—	—
	H27.9.12開通 (2車線)	H29.4.1開通 (2車線)	H29.4.1開通 (2車線)	H23.3.26開通 (2車線)	H16.6.19開通 (2車線)	H15.4.19開通 (2車線)

※用地取得率はH29年3月末時点の面積ベース。

地域高規格道路の一部を構成する第二阪和国道、和歌山岬道路の計画は、交通混雑の緩和、交通安全の確保、災害時の代替路の確保を目的に、周辺の土地利用状況等を勘案し選定された合理的な計画であり、周辺環境の保全を図っています。



今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の活用など、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していきます。

5. 関係自治体の意見

一般国道26号 第二阪和国道
一般国道26号 和歌山岬道路

■大阪府知事

平成29年12月19日 交整第1951号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

第二阪和国道および和歌山岬道路は、大阪・和歌山間の交通アクセスの向上や沿線地域における産業立地の促進、災害時の避難・物資輸送ルート確保など極めて重要な役割を担っている。

また、本路線は、平成29年4月に暫定2車線で全線開通したことにより、周辺観光施設では訪問客が増加し、また、並行する和歌山阪南線(旧国道26号)では、交通量が減少し交通渋滞が解消されるなど様々な事業効果が発揮されている。

しかし、本線上の一部区間では、速度低下が発生していることから、今後は、全線2車線開通後の交通状況等の推移を見極めながら、必要な対策を検討していくこと。

事業の実施にあたっては、沿道環境への配慮や、地域住民の意見を十分に踏まえながら、事業の推進に努められたい。

■和歌山県知事

平成30年1月4日 県総第12140007号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

国道26号和歌山岬道路は、和歌山県と大阪府の連携を強化し、広域的なネットワークを形成する重要な府県間道路であり、平成29年4月に全線が2車線で開通しました。

本道路の開通により、旧国道26号(県道和歌山阪南線)の交通量の減少や死傷事故件数の減少、通行規制時の代替路の確保などの効果が見られており、対応方針(原案)のとおり、事業継続が妥当と考えます。

また、現国道26号の交通量が増加していることから、今後の交通状況等を踏まえた4車線化については、適切な対応をお願いします。

◆沿線市町村の期待

■阪南市長

(期待する効果)

①観光の振興

・箱作海水浴場等の観光資源へのアクセス性が向上し、観光客数の増加に期待。

②商工業の振興

・大阪市内、和歌山市内、関西国際空港からのアクセス利便性の向上による、阪南スカイタウン等の未利用地の需要増加に期待。

(取り組み)

①観光の振興

・観光協会、農業・漁業・商工業者と連携し、体験観光事業の環境及び拠点整備など観光資源としての魅力を創造し、着地型観光事業や各種観光プロモーションを推進。

・せんなん里海公園内の「ぴちぴちビーチ」では、毎年、全日本ビーチバレージュニア男子大会を開催し、海水浴シーズンのイベントとして取り組みを実施。

②商工業の振興

・地域間を結ぶ幹線道路網を活かした企業誘致、産業の創出を推進。

・商工会と連携し、地場産業の振興として「阪南ブランド十四匠」の取り組みにおける販路開拓や新たな地場製品の創出などを支援。

・阪南スカイタウン内の業務系施設用地(全37区画のうち残5区画)への企業立地を推進するため、大阪府と連携して阪南市企業誘致促進条例を制定し、立地奨励金や雇用奨励金などの企業誘致促進施策を実施。

◆沿線市町村の期待

■岬町長

(期待する効果)

①防災・救急

- ・南海トラフ巨大地震など様々な災害を想定した場合、応援活動を迅速かつ的確に実施するにあたり必要不可欠な道路であることはもとより、「広域緊急交通路」として、支援物資の輸送での貢献が期待。
- ・緊急車両の通行確保による地域の安全・安心の確保を図る「いのちの道」として期待。

②観光・レクリエーションの振興

- ・せんなん里海公園等の観光資源へのアクセス性が向上し、観光客数の増加に期待。

③住宅開発

- ・大阪都心部等への交通利便性が向上するため、岬町内における住生活の魅力向上が期待。

④商工業の振興

- ・道路交通環境が向上し、関西電力多奈川発電所跡地などへの企業進出が進むことを期待。

(取り組み)

①防災・救急

- ・「岬町地域防災計画」では、第二阪和国道に隣接する道の駅「みさき」を災害時の物資輸送拠点として位置づける。
- ・第二阪和国道の整備でこれまでより地域間の連携が図られることを受け、平成24年11月に泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町の3市3町により、「泉州南消防組合」を発足させ、平成25年4月より「泉州南広域消防本部」で業務を開始。

②観光・レクリエーションの振興

- ・淡輪ランプ付近の道の駅「みさき」で、観光情報の提供を行い観光振興を推進。
- ・ビーチスポーツの大会やウミホテル観察会、マリンフェスティバル等「うみ」をテーマとしたイベントを住民・事業者・行政の協働により実施。

③住宅開発

- ・岬町のHP及びパンフレット等を活用して「岬町定住促進プロジェクト」として、定住促進等の取り組みに係る情報を発信。

④商工業の振興

- ・大阪府や関係機関の連携により、多奈川地区多目的公園事業活動ゾーンなど、産業集積促進地域への企業誘致を推進。(関西電力跡地(8ha)への企業誘致、多奈川地区多目的公園(全6件のうち残2件が決定))
- ・新規事業に対する各種融資や助成制度の紹介・斡旋を行い地域の特性を活かした新規産業の育成に努める。

◆沿線市町村の期待

■和歌山市長

(期待する効果)

①新たな事業の創出

・関西国際空港へのアクセス性向上による新たな企業立地に期待。

②観光の稼ぐ力の強化

・史跡和歌山城、加太・友ヶ島及び日本遺産に認定された「絶景の宝庫 和歌の浦」等の観光資源へのアクセス性が向上し、観光客数の増加に期待。

③中心市街地の魅力向上

・中心市街地へのアクセス性が向上することで、中心市街地の賑わいが創出することに期待。

(取り組み)

①新たな事業の創出

・新たな企業立地の促進を図るとともに、新規立地や事業規模を拡大しやすい環境を整備するため、企業立地に関するワンストップ窓口の活用や企業立地促進奨励金制度の充実、誘致した企業への継続的な支援、規制緩和等、新たな企業支援施策にも取り組み、平成38年度までの10年間に680件の新たな創業を目指す。

②観光の稼ぐ力の強化

・和歌山城二の丸御殿(大奥)の復元や扇の芝の整備など、和歌山城及び周辺整備を進め、歴史・文化が薫る城下町としての魅力向上に取り組む。また、友ヶ島やサイクリングロードの整備などにも取り組む。

③中心市街地の魅力向上

・民間活力を活用した市街地再開発事業等による都市機能と住居の整備と併せて公共交通の利便性の向上により、まちなか居住を促進。

・官民の遊休不動産の再生や利活用を促進し、新たな雇用を生み出すとともに、民間が開催するイベントの支援や、民間と連携した誘客性の高いイベントなどを開催し、賑わいの創出につなげる。さらに、中心市街地に大学を誘致することで、進学を契機とした若者の市外流出の抑制と市内流入の促進を図り、新たな人の流れをつくり出し、周辺に賑わいを生み出す。

6. 対応方針(原案)

1. 事業の必要性等に関する視点

- ・ 事業目的である交通混雑の緩和、交通安全の確保及び災害時の代替路の確保が必要な状況は変化していない。
- ・ 並行する和歌山阪南線（旧国道26号）は、交通量が約5～6割減少。
- ・ 全線2車線開通後、交通量が増加してきており、一部区間で交通混雑や速度低下の発生が見られる状況。
- ・ 和歌山阪南線（旧国道26号）では、死傷事故件数が減少。
- ・ 府県間ルートが確保され、自然災害や異常気象時等にも強い、安全で安定した代替路が確保。
- ・ 費用便益比(B/C)は、事業全体で1.6、残事業で5.7。

2. 事業進捗の見込みの視点

- ・ 第二阪和国道、和歌山岬道路では、平成29年4月に7.6kmが開通し、計18.4kmが暫定2車線で開通。
- ・ 整備工事を推進するとともに、暫定2車線開通後の交通量や速度低下の状況等を踏まえつつ、課題のあるところから4車線化等の対策を推進。

第二阪和国道、和歌山岬道路は、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる。

事業継続



No. 6-2-1
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成29年度第6回

一般国道26号
だ い に は ん わ
第二阪和国道
わ か や ま み さ き
和歌山岬道路
【再評価】

平成30年1月
近畿地方整備局

(再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道26号 第二阪和国道
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性 ■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比 (B/C) = 1.2 (経済的純現在価値 (B-C) = 310億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 4.6%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 6.9 (経済的純現在価値 (B-C) = 684億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 29.9%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率 ■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される □ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される ■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する □ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる ■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる ■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる □ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上 □ 現道等における、総重量25tの車両もしくはIS0規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する 	<p>区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現状) : 37006万人・時間/年 渋滞損失削減率 : 58.95% (削減率) 区間b (当該区間/並行区間) について : (併)和歌山阪神線 (併)鳥取吉原和歌野線 (併)自然田鳥取荘停車場 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 87万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 5割削減</p> <p>和歌山阪神線 (下出北交差点～鳥取交差点 (下リ)) : 旅行速度17.3km/h→20km/h以上 (第二阪和国道4車線化に伴う交通経路) 和歌山阪神線 (鳥取交差点～鳥取西交差点 (下リ)) : 旅行速度19.9km/h→20km/h以上 (第二阪和国道4車線化に伴う交通経路)</p> <p>岬町コミュニティバス</p> <p>泉南郡岬町～関西国際空港 (37分→34分)</p> <p>泉南郡岬町～特定重要港湾泉北港 (53分→50分)</p>
物流効率化の支援	<ul style="list-style-type: none"> □ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上 □ 現道等における、総重量25tの車両もしくはIS0規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する 	

1. 活力	<p>都市の再生</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である <input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する <input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の法道まちづくりとの連携あり <input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である <input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路路線密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である <input type="checkbox"/> D10区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路路線密度が向上する <input type="checkbox"/> 対象区画が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は10ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる <input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自動車道(A'路線)としての位置づけ有り <input checked="" type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短路で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 日常生活圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する <input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクトを支援する <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 特別立法に基づき事業である <input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である <input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンポル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である <p>旅行者・自転車利用者のための生活空間の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/2日以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定道路を形成する区間が新たにバリアフリー化される <p>無電柱化による美しい街並みの形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する <input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる 	<p>国土・地域ネットワークの構築</p> <p>第二版和国道</p> <p>和歌山市～泉南市(所要時間:32分～28分)</p> <p>道の駅「とっとパーク小島」(年間観光客入り込み数:4.4万人/年 H27年)、みさき公園(年間観光客入り込み数:35.5万人/年 H24年)、淡輪海水浴場(年間観光客入り込み数:5.6万人/年 H25年)</p> <p>泉南郡岬町～大阪府立泉州救命救急センター(岬町役場一階階:33分～30分)</p>
2. 暮らし	<p>安全で安心できる暮らしの確保</p>	

3. 安全	<p>安全な生活環境の確保</p> <p>災害への備え</p>	<p>■ 現道等に避難経路が500件/徳台キロ以上ある区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不況区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p>□ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p>□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路遮断で孤立化する集落を解消する</p> <p>□ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p>■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A路線としての位置づけがある場合）</p> <p>□ 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>■ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p> <p>□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p> <p>□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p> <p>□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす</p>	<p>下出北（626件/徳台キロ）</p> <p>大阪府地域防災計画(広域緊急交通路)</p> <p>和歌山阪南線 阪南市・岬町～和歌山市</p> <p>和歌山阪南線 泉南郡岬町深田～和歌山市中</p>
4. 環境	<p>地球環境の保全</p> <p>生活環境の改善・保全</p>	<p>● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量</p> <p>● 現道等における自動車からのNO2排出削減率</p> <p>● 現道等における自動車からのSPM排出削減率</p> <p>□ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p>□ その他、環境や景観上の効果も期待される</p>	<p>CO2排出削減量：6504.54t/年</p> <p>(推計結果) 評価対象区間（現道/平行区間等）：(府)和歌山阪南線 (府)鳥取吉見和歌佐野線 (府)自然田鳥取佐停車場 排出削減量：17.8t/年、排出削減率：5割削減 (ハイパス事業の場合)ハイパス等についてNOx排出増加量：0.72t/年</p> <p>(推計結果) 評価対象区間（現道/平行区間等）：(府)和歌山阪南線 (府)鳥取吉見和歌佐野線 (府)自然田鳥取佐停車場 排出削減量：1.03t/年、排出削減率：5割削減 (ハイパス事業の場合)ハイパス等についてSPM排出増加量：-0.15t/年</p>
5. その他	<p>他のアポイントとの関係</p>	<p>□ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている</p> <p>□ 関連する本路線道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p>□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p>□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>	<p>大阪府交通計画マスタープラン、阪南市都市計画マスタープラン</p>

3. 安全	<p>安全な生活環境の確保</p> <p>災害への備え</p>	<p>現道等に避難誘導効果が500件/橋台キロ以上となる区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p>当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p>近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する虞を解消する</p> <p>対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p>緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>並行する高速度ネットワークの代替路線として機能する（A路線としての位置づけがある場合）</p> <p>現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p> <p>避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p> <p>幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p> <p>密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす</p>	<p>緊急輸送道路ネットワーク計画（第1次緊急輸送道路：和歌山県） 大阪府地域防災計画（広域緊急交通路）</p> <p>和歌山阪南線 阪南市・岬町～和歌山市</p> <p>和歌山阪南線 泉南郡岬町深日～和歌山市中</p>
4. 環境	<p>地球環境の保全</p> <p>生活環境の改善・保全</p>	<p>対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量</p> <p>● 現道等における自動車からのNO2排出削減率</p> <p>● 現道等における自動車からのSPM排出削減率</p> <p>現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p>□ その他、環境や景観上の効果が期待される</p>	<p>CO2排出削減量：2860.73t/年</p> <p>（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：(府)和歌山阪南線（主）和歌山貝塚線（主）和泉佐野岩出線 排出削減量：2.48t/年、排出削減率：1割削減 （ハイパス事業の場合）ハイパス等についてNOx排出増加量：-10.15t/年</p> <p>（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：(府)和歌山阪南線（主）和歌山貝塚線（主）和泉佐野岩出線 排出削減量：0.14t/年、排出削減率：1割削減 （ハイパス事業の場合）ハイパス等についてSPM排出増加量：-0.7t/年</p>
5. その他	<p>他のプロジェクトとの関係</p>	<p>道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている</p> <p>□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p>□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p>□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>	<p>大阪府交通道路マスタープラン</p>

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道26号	第二阪和国道・和歌山岬道路	L=18.4km	地域高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
29,100	4	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成29年度		
単純合計	1,414億円	316億円	1,731億円
うち残事業分	109億円	162億円	271億円
基準年における 現在価値 (C)	1,948億円	147億円	2,095億円
うち残事業分	97億円	57億円	154億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成29年度			
供用年	平成16年度、平成17年度、平成23年度、 平成28年度平成30年度、平成35年度			
単年便益 (初年便益)	37億円	3.6億円	1.1億円	42億円
基準年における 現在価値 (B)	2,834億円	365億円	171億円	3,370億円
うち残事業分	804億円	55億円	12億円	872億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.6
経済的純現在価値（事業全体）	1,275億円
経済的内部収益率（事業全体）	7.0%
費用便益比（残事業）	5.7
経済的純現在価値（残事業）	718億円
経済的内部収益率（残事業）	26.8%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	29,100台/日	±10%	1.3~1.9
事業費	109億円	±10%	1.5~1.8
事業期間	5年	±20%	1.5~1.7

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	29,100台/日	±10%	3.9~7.8
事業費	109億円	±10%	5.3~6.0
事業期間	5年	±20%	5.6~5.8

交通状況の変化

様式-3①

事業名：第二阪和国道・和歌山岬道路（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (18.4km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	29,100	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	19	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	101.21	
②主な周辺道路 ^{※4}	(府)和歌山 阪南線 (20.3km)	交通量	[台/日]	16,200	6,500
		走行時間	[分]	56	38
		走行時間費用	[億円/年]	184.73	48.11
	(府)鳥取吉 見泉佐野線 (3.5km)	交通量	[台/日]	4,500	1,200
		走行時間	[分]	13	8
		走行時間費用	[億円/年]	9.33	1.50
	(府)自然田 鳥取庄停車場線 (1.6km)	交通量	[台/日]	14,000	12,900
		走行時間	[分]	4	3
		走行時間費用	[億円/年]	8.19	7.17
	(主)和歌 山貝塚線 (9.2km)	交通量	[台/日]	8,500	2,200
		走行時間	[分]	23	15
		走行時間費用	[億円/年]	35.81	5.96
	(主)泉佐 野岩出線 (9.9km)	交通量	[台/日]	8,000	6,400
		走行時間	[分]	15	15
		走行時間費用	[億円/年]	24.36	19.40
③その他道路合計 (6,528.8km)	走行時間費用	[億円/年]	32,280.58	32,253.32	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：6,591.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	32,542.99	32,436.68	106.31

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

交通状況の変化

様式-3①

事業名：第二阪和国道・和歌山岬道路（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (18.4km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	19,700	29,100	
	走行時間 ^{※2}	[分]	32	19	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	117.18	101.21	
②主な周辺道路 ^{※4}	(府)和歌山 阪南線 (20.3km)	交通量	[台/日]	8,900	6,500
		走行時間	[分]	42	38
		走行時間費用	[億円/年]	74.23	48.11
	(府)鳥取吉 見泉佐野線 (3.5km)	交通量	[台/日]	2,700	1,200
		走行時間	[分]	10	8
		走行時間費用	[億円/年]	4.30	1.50
	(府)自然田 鳥取荘停車 場線 (1.6km)	交通量	[台/日]	12,000	12,900
		走行時間	[分]	3	3
		走行時間費用	[億円/年]	6.73	7.17
	(主)和歌 山貝塚線 (9.2km)	交通量	[台/日]	3,200	2,200
		走行時間	[分]	16	15
		走行時間費用	[億円/年]	9.32	5.96
	(主)泉佐 野岩出線 (9.9km)	交通量	[台/日]	6,500	6,400
		走行時間	[分]	15	15
		走行時間費用	[億円/年]	19.76	19.40
③その他道路合計 (6,528.8km)	走行時間費用	[億円/年]	32,254.11	32,253.32	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：6,591.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	32,485.61	32,436.68	48.93

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

費用便益分析の条件

事業名：第二阪和国道・和歌山岬道路

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成29年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ推計の場合 いずれかのみ推計とした理由を記載	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサスペース)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由 小規模事業である	<input type="checkbox"/>
	山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他() 簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>

(3)

項目		チェック欄	
休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
		対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
		採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
		とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>	
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>	
その他			

便益の算定

事業名：第二阪和国道・和歌山岬道路

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他()	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 既存の路線の実績を参考に設定		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
			考慮する	<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
			当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)	
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
箇所名:一般国道26号 第二阪和国道・和歌山岬道路				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.37	18.4	6.82	
年次	年度	割合率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-35年目	S 63	3.1187	107.9	0.30	0.89		
-34年目	H 1	2.9987	110.8	0.49	1.37		
-33年目	H 2	2.8834	113.3	0.87	2.28		
-32年目	H 3	2.7725	116.0	1.07	2.63		
-31年目	H 4	2.6658	117.6	1.43	3.34		
-30年目	H 5	2.5633	117.9	6.12	13.69		
-29年目	H 6	2.4647	117.8	6.60	14.21		
-28年目	H 7	2.3699	117.1	20.29	42.25		
-27年目	H 8	2.2788	116.6	27.38	55.06		
-26年目	H 9	2.1911	117.5	43.33	83.14		
-25年目	H 10	2.1068	116.9	88.76	164.60		
-24年目	H 11	2.0258	115.2	58.57	105.98		
-23年目	H 12	1.9479	113.8	49.08	86.45		
-22年目	H 13	1.8730	112.4	71.48	122.57		
-21年目	H 14	1.8009	110.5	84.80	142.21		
-20年目	H 15	1.7317	109.0	38.49	62.92		
部分供用開始	H 16	1.6651	108.0	9.69	15.37	0.91	1.44
部分1年目	H 17	1.6010	106.7	10.26	15.84	1.25	1.94
部分2年目	H 18	1.5395	105.9	9.25	13.84	1.25	1.88
部分3年目	H 19	1.4802	105.0	16.31	23.66	1.25	1.82
部分4年目	H 20	1.4233	104.4	45.36	63.63	1.25	1.76
部分5年目	H 21	1.3686	103.0	42.66	58.33	1.25	1.72
部分6年目	H 22	1.3159	101.3	105.55	141.09	1.25	1.68
部分7年目	H 23	1.2653	99.8	55.32	72.17	1.82	2.38
部分8年目	H 24	1.2167	99.0	71.88	90.90	1.82	2.30
部分9年目	H 25	1.1699	99.0	89.01	108.24	1.82	2.21
部分10年目	H 26	1.1249	101.5	90.93	103.70	1.77	2.02
部分11年目	H 27	1.0816	102.9	92.30	99.83	1.77	1.92
部分12年目	H 28	1.0400	102.9	156.89	163.16	1.99	2.07
部分13年目	H 29	1.0000	102.9	11.39	11.39	1.99	1.99
部分14年目	H 30	0.9615	102.9	21.76	20.92	3.07	2.96
部分15年目	H 31	0.9246	102.9	21.76	20.12	3.07	2.84
部分16年目	H 32	0.8890	102.9	21.76	19.34	3.07	2.73
部分17年目	H 33	0.8548	102.9	21.76	18.60	3.07	2.63
部分18年目	H 34	0.8219	102.9	21.48	17.66	3.07	2.53
供用開始年次	H 35	0.7903	102.9			6.31	4.99
1年目	H 36	0.7599	102.9			6.31	4.80
2年目	H 37	0.7307	102.9			6.31	4.61
3年目	H 38	0.7026	102.9			6.31	4.44
4年目	H 39	0.6756	102.9			6.31	4.27
5年目	H 40	0.6496	102.9			6.31	4.10
6年目	H 41	0.6246	102.9			6.31	3.94
7年目	H 42	0.6006	102.9			6.31	3.79
8年目	H 43	0.5775	102.9			6.31	3.65
9年目	H 44	0.5553	102.9			6.31	3.51
10年目	H 45	0.5339	102.9			6.31	3.37
11年目	H 46	0.5134	102.9			6.31	3.24
12年目	H 47	0.4936	102.9			6.31	3.12
13年目	H 48	0.4746	102.9			6.31	3.00
14年目	H 49	0.4564	102.9			6.31	2.88
15年目	H 50	0.4388	102.9			6.31	2.77
16年目	H 51	0.4220	102.9			6.31	2.66
17年目	H 52	0.4057	102.9			6.31	2.56
18年目	H 53	0.3901	102.9			6.31	2.46
19年目	H 54	0.3751	102.9			6.31	2.37
20年目	H 55	0.3607	102.9			6.31	2.28
21年目	H 56	0.3468	102.9			6.31	2.19
22年目	H 57	0.3335	102.9			6.31	2.11
23年目	H 58	0.3207	102.9			6.31	2.03
24年目	H 59	0.3083	102.9			6.31	1.95
25年目	H 60	0.2965	102.9			6.31	1.87
26年目	H 61	0.2851	102.9			6.31	1.80
27年目	H 62	0.2741	102.9			6.31	1.73
28年目	H 63	0.2636	102.9			6.31	1.66
29年目	H 64	0.2534	102.9			6.31	1.60
30年目	H 65	0.2437	102.9			6.31	1.54
31年目	H 66	0.2343	102.9			5.43	1.27
32年目	H 67	0.2253	102.9			5.09	1.15
33年目	H 68	0.2166	102.9			5.09	1.10
34年目	H 69	0.2083	102.9			5.09	1.06
35年目	H 70	0.2003	102.9			5.09	1.02
36年目	H 71	0.1926	102.9			5.09	0.98
37年目	H 72	0.1852	102.9			5.09	0.94
38年目	H 73	0.1780	102.9			4.54	0.81
39年目	H 74	0.1712	102.9			4.54	0.78
40年目	H 75	0.1646	102.9			4.54	0.75
41年目	H 76	0.1583	102.9			4.54	0.72
42年目	H 77	0.1522	102.9			4.54	0.69
43年目	H 78	0.1463	102.9			4.33	0.63
44年目	H 79	0.1407	102.9			4.33	0.61
45年目	H 80	0.1353	102.9			3.24	0.44
46年目	H 81	0.1301	102.9			3.24	0.42
47年目	H 82	0.1251	102.9			3.24	0.41
48年目	H 83	0.1203	102.9			3.24	0.39
49年目	H 84	0.1157	102.9	-288.58	-33.39	3.24	0.37
合計				1125.80	1947.99	316.13	146.65
単純事業費計				1414.38		316.13	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道26号 第二阪和国道・和歌山岬道路

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.19	18.4	3.50

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-5年目	H 30	0.9615	102.9	21.76	20.92		
-4年目	H 31	0.9246	102.9	21.76	20.12		
-3年目	H 32	0.8890	102.9	21.76	19.34		
-2年目	H 33	0.8548	102.9	21.76	18.60		
-1年目	H 34	0.8219	102.9	21.48	17.66		
供用開始年次	H 35	0.7903	102.9			3.24	2.56
1年目	H 36	0.7599	102.9			3.24	2.46
2年目	H 37	0.7307	102.9			3.24	2.37
3年目	H 38	0.7026	102.9			3.24	2.28
4年目	H 39	0.6756	102.9			3.24	2.19
5年目	H 40	0.6496	102.9			3.24	2.11
6年目	H 41	0.6246	102.9			3.24	2.02
7年目	H 42	0.6006	102.9			3.24	1.95
8年目	H 43	0.5775	102.9			3.24	1.87
9年目	H 44	0.5553	102.9			3.24	1.80
10年目	H 45	0.5339	102.9			3.24	1.73
11年目	H 46	0.5134	102.9			3.24	1.66
12年目	H 47	0.4936	102.9			3.24	1.60
13年目	H 48	0.4746	102.9			3.24	1.54
14年目	H 49	0.4564	102.9			3.24	1.48
15年目	H 50	0.4388	102.9			3.24	1.42
16年目	H 51	0.4220	102.9			3.24	1.37
17年目	H 52	0.4057	102.9			3.24	1.31
18年目	H 53	0.3901	102.9			3.24	1.26
19年目	H 54	0.3751	102.9			3.24	1.22
20年目	H 55	0.3607	102.9			3.24	1.17
21年目	H 56	0.3468	102.9			3.24	1.12
22年目	H 57	0.3335	102.9			3.24	1.08
23年目	H 58	0.3207	102.9			3.24	1.04
24年目	H 59	0.3083	102.9			3.24	1.00
25年目	H 60	0.2965	102.9			3.24	0.96
26年目	H 61	0.2851	102.9			3.24	0.92
27年目	H 62	0.2741	102.9			3.24	0.89
28年目	H 63	0.2636	102.9			3.24	0.85
29年目	H 64	0.2534	102.9			3.24	0.82
30年目	H 65	0.2437	102.9			3.24	0.79
31年目	H 66	0.2343	102.9			3.24	0.76
32年目	H 67	0.2253	102.9			3.24	0.73
33年目	H 68	0.2166	102.9			3.24	0.70
34年目	H 69	0.2083	102.9			3.24	0.68
35年目	H 70	0.2003	102.9			3.24	0.65
36年目	H 71	0.1926	102.9			3.24	0.62
37年目	H 72	0.1852	102.9			3.24	0.60
38年目	H 73	0.1780	102.9			3.24	0.58
39年目	H 74	0.1712	102.9			3.24	0.55
40年目	H 75	0.1646	102.9			3.24	0.53
41年目	H 76	0.1583	102.9			3.24	0.51
42年目	H 77	0.1522	102.9			3.24	0.49
43年目	H 78	0.1463	102.9			3.24	0.47
44年目	H 79	0.1407	102.9			3.24	0.46
45年目	H 80	0.1353	102.9			3.24	0.44
46年目	H 81	0.1301	102.9			3.24	0.42
47年目	H 82	0.1251	102.9			3.24	0.41
48年目	H 83	0.1203	102.9			3.24	0.39
49年目	H 84	0.1157	102.9	0.00	0.00	3.24	0.37
合計				108.52	96.64	162.04	57.20
単純事業費計				108.52		162.04	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表(事業全体)

年次	年度	総走行台数の年次増減比率		割引率	デフレータ	走行時間削減量		走行経費削減				事故減少便益		合計					
		乗用車	小型乗物			乗用車	小型乗物	乗用車	小型乗物	乗用車	小型乗物	乗用車	小型乗物		乗用車	小型乗物			
部分使用開始	H16	0.99121	0.99231	1.01111	0.98907	1.6651	10.80	24.90	3.747	50.445	2.717	0.441	0.35	3.57	5.66	1.10	1.74	42.13	66.84
部分1年目	H17	0.99120	0.99225	1.01099	0.98906	1.6010	10.67	24.90	3.747	50.445	4.12	0.70	0.36	3.57	5.66	8.00	2.70	57.77	89.20
部分2年目	H18	0.99120	0.99225	1.01087	0.98906	1.5395	10.59	24.90	3.747	50.445	4.11	0.69	0.37	3.57	5.66	7.73	1.74	57.63	86.20
部分3年目	H19	0.99119	0.99224	1.01075	0.98906	1.4802	10.50	24.90	3.747	50.445	4.10	0.68	0.37	3.57	5.66	7.48	1.74	57.48	83.38
部分4年目	H20	0.99118	0.99223	1.01064	0.98906	1.4233	10.44	24.90	3.747	50.445	4.09	0.68	0.38	3.54	5.74	7.21	1.74	57.34	80.44
部分5年目	H21	0.99117	0.99222	1.01053	0.98906	1.3688	10.30	24.90	3.747	50.445	4.07	0.68	0.38	3.54	5.74	7.21	1.74	57.20	78.20
部分6年目	H22	0.99116	0.99221	1.01042	0.98904	1.3169	10.19	24.90	3.747	50.445	4.06	0.67	0.38	3.52	5.94	7.04	1.73	57.05	75.96
部分7年目	H23	0.99115	0.99220	1.01031	0.98904	1.2677	10.04	24.90	3.747	50.445	4.05	0.67	0.38	3.52	6.19	6.81	1.73	56.89	73.76
部分8年目	H24	0.99114	0.99219	1.01021	0.98903	1.2217	9.90	24.90	3.747	50.445	4.04	0.67	0.38	3.52	6.44	6.58	1.73	56.72	71.56
部分9年目	H25	0.99113	0.99218	1.01011	0.98903	1.1789	9.80	24.90	3.747	50.445	4.03	0.67	0.38	3.52	6.69	6.35	1.73	56.55	69.36
部分10年目	H26	0.99112	0.99217	1.01000	0.98903	1.1249	9.70	24.90	3.747	50.445	4.02	0.67	0.38	3.52	6.94	6.16	1.73	56.38	67.16
部分11年目	H27	0.99111	0.99216	1.00990	0.98903	1.0816	9.60	24.90	3.747	50.445	4.01	0.67	0.38	3.52	7.19	5.97	1.73	56.21	64.96
部分12年目	H28	0.99110	0.99215	1.00981	0.98902	1.0400	9.50	24.90	3.747	50.445	4.00	0.67	0.38	3.52	7.44	5.78	1.73	56.04	62.76
部分13年目	H29	0.99109	0.99214	1.00971	0.98902	1.0000	9.40	24.90	3.747	50.445	3.99	0.67	0.38	3.52	7.69	5.59	1.73	55.87	60.56
部分14年目	H30	0.99108	0.99213	1.00962	0.98902	0.9615	9.30	24.90	3.747	50.445	3.98	0.67	0.38	3.52	7.94	5.40	1.73	55.70	58.36
部分15年目	H31	0.99107	0.99212	1.00953	0.98902	0.9249	9.20	24.90	3.747	50.445	3.97	0.67	0.38	3.52	8.19	5.21	1.73	55.53	56.16
部分16年目	H32	0.99106	0.99211	1.00944	0.98902	0.8900	9.10	24.90	3.747	50.445	3.96	0.67	0.38	3.52	8.44	5.02	1.73	55.36	53.96
部分17年目	H33	0.99105	0.99210	1.00935	0.98902	0.8564	9.00	24.90	3.747	50.445	3.95	0.67	0.38	3.52	8.69	4.83	1.73	55.19	51.76
部分18年目	H34	0.99104	0.99209	1.00926	0.98902	0.8249	8.90	24.90	3.747	50.445	3.94	0.67	0.38	3.52	8.94	4.64	1.73	55.02	49.56
部分19年目	H35	0.99103	0.99208	1.00917	0.98902	0.7953	8.80	24.90	3.747	50.445	3.93	0.67	0.38	3.52	9.19	4.45	1.73	54.85	47.36
部分20年目	H36	0.99102	0.99207	1.00908	0.98902	0.7673	8.70	24.90	3.747	50.445	3.92	0.67	0.38	3.52	9.44	4.26	1.73	54.68	45.16
部分21年目	H37	0.99101	0.99206	1.00899	0.98902	0.7407	8.60	24.90	3.747	50.445	3.91	0.67	0.38	3.52	9.69	4.07	1.73	54.51	42.96
部分22年目	H38	0.99100	0.99205	1.00890	0.98902	0.7155	8.50	24.90	3.747	50.445	3.90	0.67	0.38	3.52	9.94	3.88	1.73	54.34	40.76
部分23年目	H39	0.99099	0.99204	1.00881	0.98902	0.6916	8.40	24.90	3.747	50.445	3.89	0.67	0.38	3.52	10.19	3.69	1.73	54.17	38.56
部分24年目	H40	0.99098	0.99203	1.00872	0.98902	0.6689	8.30	24.90	3.747	50.445	3.88	0.67	0.38	3.52	10.44	3.50	1.73	54.00	36.36
部分25年目	H41	0.99097	0.99202	1.00863	0.98902	0.6464	8.20	24.90	3.747	50.445	3.87	0.67	0.38	3.52	10.69	3.31	1.73	53.83	34.16
部分26年目	H42	0.99096	0.99201	1.00854	0.98902	0.6251	8.10	24.90	3.747	50.445	3.86	0.67	0.38	3.52	10.94	3.12	1.73	53.66	31.96
部分27年目	H43	0.99095	0.99200	1.00845	0.98902	0.6050	8.00	24.90	3.747	50.445	3.85	0.67	0.38	3.52	11.19	2.93	1.73	53.49	29.76
部分28年目	H44	0.99094	0.99199	1.00836	0.98902	0.5861	7.90	24.90	3.747	50.445	3.84	0.67	0.38	3.52	11.44	2.74	1.73	53.32	27.56
部分29年目	H45	0.99093	0.99198	1.00827	0.98902	0.5684	7.80	24.90	3.747	50.445	3.83	0.67	0.38	3.52	11.69	2.55	1.73	53.15	25.36
部分30年目	H46	0.99092	0.99197	1.00818	0.98902	0.5519	7.70	24.90	3.747	50.445	3.82	0.67	0.38	3.52	11.94	2.36	1.73	52.98	23.16
部分31年目	H47	0.99091	0.99196	1.00809	0.98902	0.5365	7.60	24.90	3.747	50.445	3.81	0.67	0.38	3.52	12.19	2.17	1.73	52.81	20.96
部分32年目	H48	0.99090	0.99195	1.00800	0.98902	0.5222	7.50	24.90	3.747	50.445	3.80	0.67	0.38	3.52	12.44	1.98	1.73	52.64	18.76
部分33年目	H49	0.99089	0.99194	1.00791	0.98902	0.5090	7.40	24.90	3.747	50.445	3.79	0.67	0.38	3.52	12.69	1.79	1.73	52.47	16.56
部分34年目	H50	0.99088	0.99193	1.00782	0.98902	0.4968	7.30	24.90	3.747	50.445	3.78	0.67	0.38	3.52	12.94	1.60	1.73	52.30	14.36
部分35年目	H51	0.99087	0.99192	1.00773	0.98902	0.4856	7.20	24.90	3.747	50.445	3.77	0.67	0.38	3.52	13.19	1.41	1.73	52.13	12.16
部分36年目	H52	0.99086	0.99191	1.00764	0.98902	0.4753	7.10	24.90	3.747	50.445	3.76	0.67	0.38	3.52	13.44	1.22	1.73	51.96	10.00
部分37年目	H53	0.99085	0.99190	1.00755	0.98902	0.4660	7.00	24.90	3.747	50.445	3.75	0.67	0.38	3.52	13.69	1.03	1.73	51.79	7.80
部分38年目	H54	0.99084	0.99189	1.00746	0.98902	0.4577	6.90	24.90	3.747	50.445	3.74	0.67	0.38	3.52	13.94	0.84	1.73	51.62	5.60
部分39年目	H55	0.99083	0.99188	1.00737	0.98902	0.4503	6.80	24.90	3.747	50.445	3.73	0.67	0.38	3.52	14.19	0.65	1.73	51.45	3.40
部分40年目	H56	0.99082	0.99187	1.00728	0.98902	0.4438	6.70	24.90	3.747	50.445	3.72	0.67	0.38	3.52	14.44	0.46	1.73	51.28	1.20
部分41年目	H57	0.99081	0.99186	1.00719	0.98902	0.4381	6.60	24.90	3.747	50.445	3.71	0.67	0.38	3.52	14.69	0.27	1.73	51.11	-0.99
部分42年目	H58	0.99080	0.99185	1.00710	0.98902	0.4332	6.50	24.90	3.747	50.445	3.70	0.67	0.38	3.52	14.94	0.08	1.73	50.94	-3.19
部分43年目	H59	0.99079	0.99184	1.00701	0.98902	0.4290	6.40	24.90	3.747	50.445	3.69	0.67	0.38	3.52	15.19	-0.11	1.73	50.77	-5.39
部分44年目	H60	0.99078	0.99183	1.00692	0.98902	0.4254	6.30	24.90	3.747	50.445	3.68	0.67	0.38	3.52	15.44	-0.30	1.73	50.60	-7.59
部分45年目	H61	0.99077	0.99182	1.00683	0.98902	0.4224	6.20	24.90	3.747	50.445	3.67	0.67	0.38	3.52	15.69	-0.49	1.73	50.43	-9.79
部分46年目	H62	0.99076	0.99181	1.00674	0.98902	0.4199	6.10	24.90	3.747	50.445	3.66	0.67	0.38	3.52	15.94	-0.68	1.73	50.26	-11.99
部分47年目	H63	0.99075	0.99180	1.00665	0.98902	0.4179	6.00	24.90	3.747	50.445	3.65	0.67	0.38	3.52	16.19	-0.87	1.73	50.09	-14.19
部分48年目	H64	0.99074	0.99179	1.00656	0.98902	0.4163	5.90	24.90	3.747	50.445	3.64	0.67	0.38	3.52	16.44	-1.06	1.73	49.92	-16.39
部分49年目	H65	0.99073	0.99178	1.00647	0.98902	0.4151	5.80	24.90	3.747	50.445	3.63	0.67	0.38	3.52	16.69	-1.25	1.73	49.75	-18.59
部分50年目	H66	0.99072	0.99177	1.00638	0.98902	0.4142	5.70	24.90	3.747	50.445	3.62	0.67	0.38	3.52	16.94	-1.44	1.73	49.58	-20.79
部分51年目	H67	0.99071	0.99176	1.00629	0.98902	0.4135	5.60	24.90	3.747	50.445	3.61	0.67	0.38	3.52	17.19	-1.63	1.73	49.41	-22.99
部分52年目	H68	0.99070	0.99175	1.00620	0.98902	0.4131	5.50	24.90	3.747	50.445	3.60	0.67	0.38	3.52	17.44	-1.82	1.73	49.24	-25.19
部分53年目	H69																		

部署名：一般国道26号 第二阪和国道・和歌山峠道路

便益の現在価値算定表（残事業）

年次	年度 (年別)	走行歩数の年次増減率 (%)	割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間便益 (億円)			走行経費便益 (億円)			事故減少便益 (億円)		合計 便益合計 (1)-(3) 割引率(A)				
					乗用車種	小型貨物	普通貨物	①	現在価値 (1)×(A)	乗用車種	小型貨物	普通貨物		②計	現在価値 (2)×(A)	③	
使用開始年次	H 35	0.99818	0.99282	1.01212	0.99593	30229	772	10374	4880	3657	2.08	0.39	0.95	3.32	2.62	52.87	41.78
1年目	H 36	0.99815	0.99277	1.01188	0.99593	30223	772	10371	4882	3710	2.07	0.39	0.86	3.32	2.53	52.89	40.19
2年目	H 37	0.99815	0.99272	1.01184	0.99593	30172	766	11001	4884	3569	2.07	0.38	0.87	3.33	2.43	52.91	38.06
3年目	H 38	0.99814	0.99266	1.01170	0.99593	30122	761	11133	4886	3433	2.07	0.38	0.88	3.33	2.34	52.94	37.19
4年目	H 39	0.99814	0.99261	1.01156	0.99593	30066	755	11266	4888	3302	2.06	0.38	0.89	3.33	2.25	52.96	35.78
5年目	H 40	0.99814	0.99255	1.01143	0.99593	30011	750	11399	4890	3176	2.06	0.37	0.90	3.34	2.17	52.98	34.42
6年目	H 41	0.99814	0.99250	1.01130	0.99593	29956	744	11532	4891	3050	2.06	0.37	0.91	3.34	2.08	53.00	33.16
7年目	H 42	0.99814	0.99245	1.01117	0.99593	29901	738	11665	4893	2924	2.05	0.37	0.92	3.34	2.00	53.02	31.90
8年目	H 43	0.99852	0.99240	1.02115	0.99208	29846	733	11800	4893	2800	2.03	0.37	0.93	3.33	1.92	53.04	30.64
9年目	H 44	0.99842	0.99238	1.02114	0.99208	29793	728	11935	4892	2678	2.03	0.36	0.93	3.31	1.84	52.98	29.38
10年目	H 45	0.99834	0.99233	1.02114	0.99208	29740	723	12070	4891	2557	1.99	0.36	0.93	3.29	1.75	52.93	27.78
11年目	H 46	0.99825	0.99231	1.02113	0.99208	29687	718	12205	4891	2437	1.97	0.36	0.93	3.27	1.68	52.93	26.54
12年目	H 47	0.99815	0.99228	1.02113	0.99208	29634	713	12340	4890	2317	1.94	0.36	0.94	3.25	1.60	52.93	25.35
13年目	H 48	0.99805	0.99226	1.02112	0.99208	29581	708	12475	4890	2200	1.94	0.35	0.94	3.23	1.53	52.93	24.22
14年目	H 49	0.99795	0.99224	1.02112	0.99208	29528	703	12610	4889	2084	1.92	0.35	0.94	3.21	1.46	52.92	23.14
15年目	H 50	0.99785	0.99222	1.02111	0.99208	29475	698	12745	4888	1969	1.90	0.35	0.94	3.19	1.39	52.92	22.09
16年目	H 51	0.99775	0.99220	1.02111	0.99208	29422	693	12880	4887	1854	1.89	0.35	0.94	3.17	1.32	52.91	21.07
17年目	H 52	0.99765	0.99218	1.02111	0.99208	29369	688	13015	4886	1740	1.88	0.35	0.94	3.15	1.22	52.91	20.07
18年目	H 53	0.99755	0.99216	1.02110	0.99208	29316	683	13150	4885	1627	1.84	0.34	0.95	3.13	1.22	52.91	19.26
19年目	H 54	0.99745	0.99214	1.02110	0.99208	29263	678	13285	4884	1514	1.82	0.34	0.95	3.11	1.17	52.91	18.40
20年目	H 55	0.99735	0.99212	1.02109	0.99208	29210	673	13420	4883	1401	1.80	0.34	0.95	3.09	1.11	52.91	17.57
21年目	H 56	0.99725	0.99210	1.02109	0.99208	29157	668	13555	4882	1288	1.78	0.33	0.95	3.07	1.06	52.91	16.78
22年目	H 57	0.99715	0.99208	1.02108	0.99208	29104	663	13690	4881	1175	1.74	0.33	0.96	3.05	1.02	52.91	16.02
23年目	H 58	0.99705	0.99206	1.02108	0.99208	29051	658	13825	4880	1062	1.72	0.33	0.96	3.03	0.97	52.91	15.30
24年目	H 59	0.99695	0.99204	1.02107	0.99208	29000	653	13960	4879	950	1.70	0.32	0.96	3.01	0.92	52.91	14.60
25年目	H 60	0.99685	0.99202	1.02107	0.99208	28949	648	14095	4878	838	1.69	0.32	0.96	2.99	0.89	52.91	13.95
26年目	H 61	0.99675	0.99200	1.02106	0.99208	28898	643	14230	4877	727	1.67	0.32	0.97	2.95	0.85	52.91	13.32
27年目	H 62	0.99665	0.99198	1.02106	0.99208	28847	638	14365	4876	616	1.65	0.32	0.97	2.91	0.81	52.91	12.72
28年目	H 63	0.99655	0.99196	1.02105	0.99208	28796	633	14500	4875	505	1.63	0.32	0.97	2.89	0.77	52.91	12.14
29年目	H 64	0.99645	0.99194	1.02105	0.99208	28745	628	14635	4874	394	1.61	0.31	0.97	2.87	0.74	52.91	11.59
30年目	H 65	0.99635	0.99192	1.02104	0.99208	28694	623	14770	4873	283	1.59	0.31	0.97	2.85	0.70	52.91	11.06
31年目	H 66	0.99625	0.99190	1.02104	0.99208	28643	618	14905	4872	172	1.57	0.30	0.98	2.83	0.67	52.91	10.56
32年目	H 67	0.99615	0.99188	1.02103	0.99208	28592	613	15040	4871	61	1.55	0.30	0.98	2.81	0.64	52.91	10.08
33年目	H 68	0.99605	0.99186	1.02103	0.99208	28541	608	15175	4870	50	1.53	0.30	0.98	2.81	0.61	52.91	9.63
34年目	H 69	0.99595	0.99184	1.02103	0.99208	28490	603	15310	4869	39	1.51	0.30	0.98	2.81	0.59	52.91	9.18
35年目	H 70	0.99585	0.99182	1.02102	0.99208	28439	598	15445	4868	28	1.49	0.29	0.98	2.79	0.56	52.91	8.76
36年目	H 71	0.99575	0.99180	1.02102	0.99208	28388	593	15580	4867	17	1.47	0.29	0.99	2.77	0.53	52.91	8.36
37年目	H 72	0.99565	0.99178	1.02101	0.99208	28337	588	15715	4866	6	1.45	0.29	0.99	2.75	0.51	52.91	7.98
38年目	H 73	0.99555	0.99176	1.02101	0.99208	28286	583	15850	4865	0	1.44	0.29	0.99	2.73	0.49	52.91	7.61
39年目	H 74	0.99545	0.99174	1.02100	0.99208	28235	578	15985	4864	0	1.42	0.28	0.99	2.71	0.46	52.91	7.26
40年目	H 75	0.99535	0.99172	1.02100	0.99208	28184	573	16120	4863	0	1.40	0.28	0.99	2.69	0.44	52.91	6.93
41年目	H 76	0.99525	0.99170	1.02099	0.99208	28133	568	16255	4862	0	1.39	0.28	0.99	2.67	0.42	52.91	6.63
42年目	H 77	0.99515	0.99168	1.02099	0.99208	28082	563	16390	4861	0	1.37	0.28	0.99	2.65	0.40	52.91	6.33
43年目	H 78	0.99505	0.99166	1.02098	0.99208	28031	558	16525	4860	0	1.36	0.28	0.99	2.63	0.39	52.91	6.03
44年目	H 79	0.99495	0.99164	1.02098	0.99208	27980	553	16660	4859	0	1.34	0.27	1.00	2.61	0.37	52.91	5.73
45年目	H 80	0.99485	0.99162	1.02097	0.99208	27929	548	16795	4858	0	1.32	0.27	1.00	2.59	0.35	52.91	5.43
46年目	H 81	0.99475	0.99160	1.02097	0.99208	27878	543	16930	4857	0	1.30	0.27	1.00	2.57	0.33	52.91	5.13
47年目	H 82	0.99465	0.99158	1.02096	0.99208	27827	538	17065	4856	0	1.28	0.27	1.01	2.55	0.32	52.91	4.83
48年目	H 83	0.99455	0.99156	1.02096	0.99208	27776	533	17200	4855	0	1.26	0.26	1.01	2.53	0.30	52.91	4.53
49年目	H 84	0.99445	0.99154	1.02095	0.99208	27725	528	17335	4854	0	1.24	0.26	1.01	2.51	0.29	52.91	4.23
50年目	H 85	0.99435	0.99152	1.02095	0.99208	27674	523	17470	4853	0	1.22	0.26	1.01	2.49	0.28	52.91	3.93
合計						1,242.90	324.69	601.61	2,169.20	604.21	83.30	16.21	47.79	146.30	35.16	2,351.05	87.82

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道26号	第二阪和国道	4	11.2km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費			1	66,376	
	改良費			1	34,060	
		土工	m ³	5,231,730	29,649	切土(3,095,985m ³)、盛土(1,372,872m ³)、捨土(762,873m ³)、排水工等含む
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	式	1	1,416	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	2,277	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	m	857	718	
	橋梁費			3,255	22,803	
		100m以上	m	2,957	20,156	連続高架橋22橋(上下線)
		100m未満	m	298	2,647	PC橋5橋、Me橋1橋(上下線)
	トンネル費			832	4,244	
		NATM	m	832	4,244	2本(上下線)
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費			337,594	3,738	
		車道舗装	m ²	323,666	3,694	
		歩道舗装	m ²	13,928	44	
	付帯施設費				1,531	
		交通管理施設工	式	1	1,371	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	2,309	160	
②	用地及補償費			1	23,817	
	用地費		m ²	696,815	19,690	
		宅地	m ²	21,838	2,179	
		田畑	m ²	91,686	7,348	
		山林・原野	m ²	436,983	3,974	
		その他	m ²	146,308	6,189	
	補償費		式	1	4,127	
③	間接経費		式	1	11,807	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費			1	102,000	

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道26号	和歌山岬道路	4	7.2km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費			1	31,233	
	改良費			1	18,994	
		土工	m ³	1,889,310	7,025	切土(791,270m ³)、盛土(1,098,040m ³)、排水工等含む
		軟弱地盤改良工	m ³	642,110	5,956	
		法面工	式	1	5,027	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	651	コンクリート擁壁、重力式擁壁、逆T式擁壁、テールアルメ、ブロック積工
		函渠工	m	438	335	
	橋梁費			838	4,815	
		100m以上	m	621	3,015	連続高架橋3橋(上下線)
		100m未満	m	217	1,800	PC橋1橋、Me橋3橋(上下線)
	トンネル費			893	4,133	
		NATM	m	893	4,133	3本(上下線)
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費			129,120	978	
		車道舗装	m ²	129,120	978	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費			1	2,314	
		交通管理施設工	式	1	2,102	連絡等施設、交通管理施設等
		遮音壁	m	1,935	212	土工部、高架部
②	用地及補償費			1	10,318	
	用地費		m ²	299,900	9,168	
		宅地	m ²	13,985	1,208	
		田畑	m ²	139,093	7,373	
		山林・原野	m ²	146,822	587	
	補償費		式	1	1,150	
③	間接経費		式	1	4,748	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費				46,300	

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道26号	第二阪和国道	4	11.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	11.2	3,950	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	19,900	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			23,850	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道26号	和歌山岬道路	4	7.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	7.2	2,100	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	8,150	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			10,250	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道26号	第二阪和国道	4	11.2km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				8,630	
	改良費				1,550	
		土工	m ³	305,013	1,416	切土(176,353m ³)、盛土(51,676m ³)、捨土(76,984m ³)、排水工等含む
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	式	1	39	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	95	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	m			
	橋梁費			3,255	5,204	
		100m以上	m	2,957	4,399	連続高架橋22橋(Ⅱ期線)
		100m未満	m	298	805	PC橋5橋(Ⅱ期線)、Me橋1橋(Ⅱ期線)
	トンネル費			832	998	
		NATM	m	832	998	2本(Ⅱ期線)
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費			121,330	506	
		車道舗装	m ²	121,330	506	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				372	
		交通管理施設工	式		372	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費					
	用地費		m ²			
		宅地	m ²			
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
	補償費		式			
③	間接経費		式		618	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費				9,248	

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道26号	和歌山岬道路	4	7.2km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費			1	2,231	
	改良費			1	874	
		土工	m ³	583,518	475	切土(244,386m ³)、盛土(339,132m ³)、排水工等含む
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	式	1	251	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	98	コンクリート擁壁、重力式擁壁、逆T式擁壁、テールアルメ、ブロック積工
		函渠工	m	66	50	
	橋梁費			838	628	
		100m以上	m	621	393	連続高架橋3橋(Ⅱ期線)
		100m未満	m	217	235	PC橋1橋、Me橋3橋(Ⅱ期線)
	トンネル費			893	539	
		NATM	m	893	539	3本(Ⅱ期線)
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費			49,526	89	
		車道舗装	m ²	49,526	89	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				101	
		交通管理施設工	式	1	101	連絡等施設、交通管理施設等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費					
	用地費		m ²			
		宅地	m ²			
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
	補償費		式			
③	間接経費		式		241	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費				2,472	

全事業 (残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道26号	第二阪和国道	4	11.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	11.2	3,950	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	8,000	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			11,950	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

全事業 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道26号	和歌山岬道路	4	7.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	7.2	2,100	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	3,450	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			5,550	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。



No. 6-2-2
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成29年度第6回

一般国道26号
だ い に は ん わ
第二阪和国道
【再評価】

平成30年1月
近畿地方整備局

(再評価)

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道26号 第二阪和国道
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性 ■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比 (B/C) = 1.2 (経済的純現在価値 (B-C) = 310億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 4.6%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 6.9 (経済的純現在価値 (B-C) = 684億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 29.9%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<p>● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</p> <p>■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</p> <p>□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される</p> <p>■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</p> <p>□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上</p> <p>□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはIS0規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</p>	<p>区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現状) : 37006万人・時間/年 渋滞損失削減率 : 58.95% (削減率) 区間b (当該区間/並行区間) について : (併)和歌山阪神線 (併)鳥取吉原和歌山野線 (併)自然田鳥取庄停車場 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 87万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 5割削減</p> <p>和歌山阪神線 (下出北交差点～鳥取交差点 (下リ)) : 旅行速度17.3km/h→20km/h以上 (第二阪和国道4車線化に伴う交通経路) 和歌山阪神線 (鳥取交差点～鳥取西交差点 (下リ)) : 旅行速度19.9km/h→20km/h以上 (第二阪和国道4車線化に伴う交通経路)</p> <p>岬町コミュニティバス</p> <p>泉南郡岬町～関西国際空港 (37分→34分)</p> <p>泉南郡岬町～特定重要港湾泉北港 (53分→50分)</p>
物流効率化の支援		

1. 活力	<p>都市の再生</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である <input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する <input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の法道まちづくりとの連携あり <input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である <input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路路線密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である <input type="checkbox"/> D10区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路路線密度が向上する <input type="checkbox"/> 対象区画が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は10ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる <input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自動車道(A'路線)としての位置づけ有り <input checked="" type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短路で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 日常生活圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する <input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクトを支援する <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 特別立法に基づき事業である <input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である <input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンポル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である <p>旅行者・自転車利用者のための生活空間の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/2日以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定道路を形成する区間が新たにバリアフリー化される <p>無電柱化による美しい街並みの形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する <input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる 	<p>第二版和国道</p> <p>和歌山市～泉南市(所要時間:32分～28分)</p> <p>道の駅「とっとパーク小島」(年間観光客入り込み数:4.4万人/年 H27年)、みさき公園(年間観光客入り込み数:35.5万人/年 H24年)、淡輪海水浴場(年間観光客入り込み数:5.6万人/年 H25年)</p> <p>泉南郡岬町～大阪府立泉州救命救急センター(岬町役場一階階:33分～30分)</p>
2. 暮らし		

3. 安全	<p>安全な生活環境の確保</p> <p>災害への備え</p>	<p>■ 現道等に避難経路が500件/徳台キロ以上ある区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不況区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p>□ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p>□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路遮断で孤立化する集落を解消する</p> <p>対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p>■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A路線としての位置づけがある場合）</p> <p>□ 現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>■ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p> <p>□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p> <p>□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p> <p>□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす</p>	<p>下出北（626件/徳台キロ）</p> <p>大阪府地域防災計画(広域緊急交通路)</p> <p>和歌山阪南線 阪南市・岬町～和歌山市</p> <p>和歌山阪南線 泉南郡岬町深田～和歌山市中</p>
4. 環境	<p>地球環境の保全</p> <p>生活環境の改善・保全</p>	<p>● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量</p> <p>● 現道等における自動車からのNO2排出削減率</p> <p>● 現道等における自動車からのSPM排出削減率</p> <p>□ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p>□ その他、環境や景観上の効果も期待される</p>	<p>CO2排出削減量：6504.54t/年</p> <p>(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等)：(府)和歌山阪南線(府)鳥取吉見和歌佐野線(府)自然田鳥取佐停車場 排出削減量：17.8t/年、排出削減率：5割削減 (ハイパス事業の場合)ハイパス等についてNOx排出増加量：0.72t/年</p> <p>(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等)：(府)和歌山阪南線(府)鳥取吉見和歌佐野線(府)自然田鳥取佐停車場 排出削減量：1.03t/年、排出削減率：5割削減 (ハイパス事業の場合)ハイパス等についてSPM排出増加量：-0.15t/年</p>
5. その他	<p>他のアポイントとの関係</p>	<p>□ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている</p> <p>□ 関連する本路線道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p>□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p>□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>	<p>大阪府交通計画マスタープラン、阪南市都市計画マスタープラン</p>

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道26号	第二阪和国道	L=11.2km	地域高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
34,100	4車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成29年度		
単純合計	977億円	221億円	1,198億円
うち残事業分	86億円	111億円	196億円
基準年における 現在価値 (C)	1,460億円	78億円	1,538億円
うち残事業分	76億円	39億円	115億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成29年度			
供用年	平成35年度			
単年便益 (初年便益)	96億円	12億円	5.7億円	114億円
基準年における 現在価値 (B)	1,557億円	198億円	93億円	1,848億円
うち残事業分	724億円	56億円	19億円	799億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.2
経済的純現在価値（事業全体）	310億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.6%
費用便益比（残事業）	6.9
経済的純現在価値（残事業）	684億円
経済的内部収益率（残事業）	29.9%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	34,100台/日	±10%	0.97~1.5
事業費	86億円	±10%	1.2~1.2
事業期間	5年	±20%	1.2~1.3

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	34,100台/日	±10%	4.9~9.4
事業費	86億円	±10%	6.5~7.4
事業期間	5年	±20%	6.8~7.1

交通状況の変化

様式-3①

事業名：第二阪和国道（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (11.2km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	34,100	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	12	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	72.63	
②主な周辺道路 ^{※4}	(府)和歌山 阪南線 (13.0km)	交通量	[台/日]	22,600	9,100
		走行時間	[分]	42	26
		走行時間費用	[億円/年]	178.55	43.94
	(府)鳥取吉 見泉佐野線 (3.5km)	交通量	[台/日]	3,600	1,200
		走行時間	[分]	11	8
		走行時間費用	[億円/年]	6.56	1.50
	(府)自然田 鳥取荘停車場線 (1.6km)	交通量	[台/日]	13,900	12,900
		走行時間	[分]	4	3
		走行時間費用	[億円/年]	8.09	7.17
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (6,562.4km)	走行時間費用	[億円/年]	32,338.82	32,311.43	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：6,591.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	32,532.02	32,436.68	95.34

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名：第二阪和国道（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (11.2km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	22,600	34,100	
	走行時間 ^{※2}	[分]	22	12	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	87.77	72.63	
②主な周辺道路 ^{※4}	(府)和歌山 阪南線 (13.0km)	交通量	[台/日]	13,200	9,100
		走行時間	[分]	30	26
		走行時間費用	[億円/年]	73.80	43.94
	(府)鳥取吉 見泉佐野線 (3.5km)	交通量	[台/日]	3,200	1,200
		走行時間	[分]	11	8
		走行時間費用	[億円/年]	5.45	1.50
	(府)自然田 鳥取荘停車場線 (1.6km)	交通量	[台/日]	12,000	12,900
		走行時間	[分]	3	3
		走行時間費用	[億円/年]	6.72	7.17
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (6,562.4km)	走行時間費用	[億円/年]	32,307.06	32,311.43	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：6,591.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	32,480.79	32,436.68	44.11

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：第二阪和国道

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成29年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサスベース)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他()	
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
	その他(BPR関数と転換率式の併用による配分)	<input checked="" type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。		
	その他()	<input type="checkbox"/>	

(3)

		項目	チェック欄	
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他()	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 既存の路線の実績を参考に設定		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
			考慮する	<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
			当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)	
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道26号 第二阪和国道

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.43	11.2	4.77

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-35年目	S 63	3.1187	107.9	0.30	0.89		
-34年目	H 1	2.9987	110.8	0.49	1.37		
-33年目	H 2	2.8834	113.3	0.87	2.28		
-32年目	H 3	2.7725	116.0	1.07	2.63		
-31年目	H 4	2.6658	117.6	1.43	3.34		
-30年目	H 5	2.5633	117.9	6.12	13.69		
-29年目	H 6	2.4647	117.8	6.60	14.21		
-28年目	H 7	2.3699	117.1	20.29	42.25		
-27年目	H 8	2.2788	116.6	27.38	55.06		
-26年目	H 9	2.1911	117.5	43.33	83.14		
-25年目	H 10	2.1068	116.9	88.76	164.60		
-24年目	H 11	2.0258	115.2	58.57	105.98		
-23年目	H 12	1.9479	113.8	49.08	86.45		
-22年目	H 13	1.8730	112.4	71.48	122.57		
-21年目	H 14	1.8009	110.5	84.80	142.21		
-20年目	H 15	1.7317	109.0	38.49	62.92		
-19年目	H 16	1.6651	108.0	9.69	15.37		
-18年目	H 17	1.6010	106.7	10.26	15.84		
-17年目	H 18	1.5395	105.9	9.25	13.84		
-16年目	H 19	1.4802	105.0	12.38	17.96		
-15年目	H 20	1.4233	104.4	43.30	60.74		
-14年目	H 21	1.3686	103.0	40.88	55.89		
-13年目	H 22	1.3159	101.3	95.92	128.21		
-12年目	H 23	1.2653	99.8	26.67	34.79		
-11年目	H 24	1.2167	99.0	20.76	26.25		
-10年目	H 25	1.1699	99.0	22.53	27.40		
-9年目	H 26	1.1249	101.5	23.36	26.64		
-8年目	H 27	1.0816	102.9	9.05	9.78		
-7年目	H 28	1.0400	102.9	67.04	69.72		
-6年目	H 29	1.0000	102.9	0.93	0.93		
-5年目	H 30	0.9615	102.9	17.13	16.47		
-4年目	H 31	0.9246	102.9	17.13	15.84		
-3年目	H 32	0.8890	102.9	17.13	15.23		
-2年目	H 33	0.8548	102.9	17.13	14.64		
-1年目	H 34	0.8219	102.9	17.11	14.06		
供用開始年次	H 35	0.7903	102.9			4.42	3.49
1年目	H 36	0.7599	102.9			4.42	3.36
2年目	H 37	0.7307	102.9			4.42	3.23
3年目	H 38	0.7026	102.9			4.42	3.10
4年目	H 39	0.6756	102.9			4.42	2.98
5年目	H 40	0.6496	102.9			4.42	2.87
6年目	H 41	0.6246	102.9			4.42	2.76
7年目	H 42	0.6006	102.9			4.42	2.65
8年目	H 43	0.5775	102.9			4.42	2.55
9年目	H 44	0.5553	102.9			4.42	2.45
10年目	H 45	0.5339	102.9			4.42	2.36
11年目	H 46	0.5134	102.9			4.42	2.27
12年目	H 47	0.4936	102.9			4.42	2.18
13年目	H 48	0.4746	102.9			4.42	2.10
14年目	H 49	0.4564	102.9			4.42	2.02
15年目	H 50	0.4388	102.9			4.42	1.94
16年目	H 51	0.4220	102.9			4.42	1.86
17年目	H 52	0.4057	102.9			4.42	1.79
18年目	H 53	0.3901	102.9			4.42	1.72
19年目	H 54	0.3751	102.9			4.42	1.66
20年目	H 55	0.3607	102.9			4.42	1.59
21年目	H 56	0.3468	102.9			4.42	1.53

22年目	H	57	0.3335	102.9			4.42	1.47
23年目	H	58	0.3207	102.9			4.42	1.42
24年目	H	59	0.3083	102.9			4.42	1.36
25年目	H	60	0.2965	102.9			4.42	1.31
26年目	H	61	0.2851	102.9			4.42	1.26
27年目	H	62	0.2741	102.9			4.42	1.21
28年目	H	63	0.2636	102.9			4.42	1.16
29年目	H	64	0.2534	102.9			4.42	1.12
30年目	H	65	0.2437	102.9			4.42	1.08
31年目	H	66	0.2343	102.9			4.42	1.03
32年目	H	67	0.2253	102.9			4.42	1.00
33年目	H	68	0.2166	102.9			4.42	0.96
34年目	H	69	0.2083	102.9			4.42	0.92
35年目	H	70	0.2003	102.9			4.42	0.88
36年目	H	71	0.1926	102.9			4.42	0.85
37年目	H	72	0.1852	102.9			4.42	0.82
38年目	H	73	0.1780	102.9			4.42	0.79
39年目	H	74	0.1712	102.9			4.42	0.76
40年目	H	75	0.1646	102.9			4.42	0.73
41年目	H	76	0.1583	102.9			4.42	0.70
42年目	H	77	0.1522	102.9			4.42	0.67
43年目	H	78	0.1463	102.9			4.42	0.65
44年目	H	79	0.1407	102.9			4.42	0.62
45年目	H	80	0.1353	102.9			4.42	0.60
46年目	H	81	0.1301	102.9			4.42	0.57
47年目	H	82	0.1251	102.9			4.42	0.55
48年目	H	83	0.1203	102.9			4.42	0.53
49年目	H	84	0.1157	102.9	-196.90	-22.78	4.42	0.51
合計					779.80	1460.41	220.83	77.99
単純事業費計						976.70		220.83

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道26号 第二阪和国道

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				0.21		11.2	2.39
-5年目	H 30	0.9615	102.9	17.13	16.47		
-4年目	H 31	0.9246	102.9	17.13	15.84		
-3年目	H 32	0.8890	102.9	17.13	15.23		
-2年目	H 33	0.8548	102.9	17.13	14.64		
-1年目	H 34	0.8219	102.9	17.11	14.06		
供用開始年次	H 35	0.7903	102.9			2.21	1.75
1年目	H 36	0.7599	102.9			2.21	1.68
2年目	H 37	0.7307	102.9			2.21	1.62
3年目	H 38	0.7026	102.9			2.21	1.55
4年目	H 39	0.6756	102.9			2.21	1.50
5年目	H 40	0.6496	102.9			2.21	1.44
6年目	H 41	0.6246	102.9			2.21	1.38
7年目	H 42	0.6006	102.9			2.21	1.33
8年目	H 43	0.5775	102.9			2.21	1.28
9年目	H 44	0.5553	102.9			2.21	1.23
10年目	H 45	0.5339	102.9			2.21	1.18
11年目	H 46	0.5134	102.9			2.21	1.14
12年目	H 47	0.4936	102.9			2.21	1.09
13年目	H 48	0.4746	102.9			2.21	1.05
14年目	H 49	0.4564	102.9			2.21	1.01
15年目	H 50	0.4388	102.9			2.21	0.97
16年目	H 51	0.4220	102.9			2.21	0.93
17年目	H 52	0.4057	102.9			2.21	0.90
18年目	H 53	0.3901	102.9			2.21	0.86
19年目	H 54	0.3751	102.9			2.21	0.83
20年目	H 55	0.3607	102.9			2.21	0.80
21年目	H 56	0.3468	102.9			2.21	0.77
22年目	H 57	0.3335	102.9			2.21	0.74
23年目	H 58	0.3207	102.9			2.21	0.71
24年目	H 59	0.3083	102.9			2.21	0.68
25年目	H 60	0.2965	102.9			2.21	0.66
26年目	H 61	0.2851	102.9			2.21	0.63
27年目	H 62	0.2741	102.9			2.21	0.61
28年目	H 63	0.2636	102.9			2.21	0.58
29年目	H 64	0.2534	102.9			2.21	0.56
30年目	H 65	0.2437	102.9			2.21	0.54
31年目	H 66	0.2343	102.9			2.21	0.52
32年目	H 67	0.2253	102.9			2.21	0.50
33年目	H 68	0.2166	102.9			2.21	0.48
34年目	H 69	0.2083	102.9			2.21	0.46
35年目	H 70	0.2003	102.9			2.21	0.44
36年目	H 71	0.1926	102.9			2.21	0.43
37年目	H 72	0.1852	102.9			2.21	0.41
38年目	H 73	0.1780	102.9			2.21	0.39
39年目	H 74	0.1712	102.9			2.21	0.38
40年目	H 75	0.1646	102.9			2.21	0.36
41年目	H 76	0.1583	102.9			2.21	0.35
42年目	H 77	0.1522	102.9			2.21	0.34
43年目	H 78	0.1463	102.9			2.21	0.32
44年目	H 79	0.1407	102.9			2.21	0.31
45年目	H 80	0.1353	102.9			2.21	0.30
46年目	H 81	0.1301	102.9			2.21	0.29
47年目	H 82	0.1251	102.9			2.21	0.28
48年目	H 83	0.1203	102.9			2.21	0.27
49年目	H 84	0.1157	102.9	0.00	0.00	2.21	0.26
合計				85.63	76.24	110.65	39.09
単純事業費計				85.63		110.65	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

箇所名： 一般国道26号 第二阪和国道

便益の現在価値算定表（事業全体）

年度 (経理年)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海プロック)		割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)				走行経費便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合 計 (億円)					
	乗用車種	小型貨物			普通貨物	全車	乗用車種	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車種	小型貨物	普通貨物		②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 ①~③
供用開始年次	H 29	0.99816	0.99282	1.01212	0.99953	0.7903	1029	62.43	17.71	15.57	95.71	75.64	888	1.32	1.98	12.18	9.63	4.53	113.52	89.80
1年目	H 35	0.99815	0.99277	1.01198	0.99953	0.7903	1029	62.32	17.58	15.76	95.66	72.69	887	1.31	1.97	12.18	9.26	4.53	113.57	86.30
2年目	H 37	0.99815	0.99272	1.01184	0.99953	0.7907	1029	62.20	17.45	15.95	95.60	69.86	885	1.30	2.03	12.18	8.90	4.18	113.51	82.94
3年目	H 38	0.99815	0.99266	1.01170	0.99953	0.7926	1029	62.09	17.33	16.14	95.55	67.13	884	1.29	2.05	12.18	8.56	4.02	113.45	79.71
4年目	H 39	0.99814	0.99261	1.01156	0.99953	0.6796	1029	61.97	17.20	16.32	95.50	64.52	882	1.28	2.08	12.18	8.23	3.86	113.39	76.61
5年目	H 40	0.99814	0.99255	1.01143	0.99953	0.6496	1029	61.86	17.07	16.51	95.44	62.00	880	1.27	2.10	12.17	7.91	3.71	113.33	73.62
6年目	H 41	0.99814	0.99250	1.01130	0.99953	0.6246	1029	61.74	16.95	16.70	95.39	59.58	879	1.26	2.13	12.17	7.60	3.57	113.28	70.75
7年目	H 42	0.99801	0.99308	1.00215	0.99307	0.6006	1029	61.63	16.82	16.89	95.34	57.26	877	1.25	2.15	12.17	7.31	3.43	113.22	68.00
8年目	H 43	0.99802	0.99303	1.00215	0.99302	0.5775	1029	61.05	16.70	16.93	94.68	54.68	869	1.24	2.16	12.08	6.98	3.28	112.43	64.93
9年目	H 44	0.99803	0.99298	1.00214	0.99298	0.5553	1029	60.47	16.59	16.96	94.02	52.21	861	1.23	2.16	12.00	6.66	3.13	111.65	62.00
10年目	H 45	0.99803	0.99293	1.00214	0.99293	0.5339	1029	59.89	16.47	17.00	93.36	49.85	852	1.22	2.16	11.91	6.36	2.99	110.86	59.19
11年目	H 46	0.99802	0.99288	1.00213	0.99288	0.5134	1029	59.31	16.35	17.04	92.70	47.59	844	1.22	2.17	11.83	6.07	2.85	110.08	56.52
12年目	H 47	0.99801	0.99283	1.00213	0.99282	0.4936	1029	58.73	16.24	17.07	92.04	45.43	836	1.21	2.17	11.74	5.79	2.72	109.30	53.95
13年目	H 48	0.99805	0.99278	1.00212	0.99277	0.4746	1029	58.16	16.12	17.11	91.38	43.37	828	1.20	2.18	11.65	5.53	2.60	108.51	51.50
14年目	H 49	0.99895	0.99273	1.00212	0.99272	0.4564	1029	57.58	16.00	17.15	90.73	41.41	819	1.19	2.18	11.57	5.28	2.48	107.73	49.17
15年目	H 50	0.99895	0.99267	1.00211	0.99267	0.4388	1029	57.00	15.89	17.18	90.07	39.52	811	1.18	2.19	11.48	5.04	2.37	106.94	46.93
16年目	H 51	0.99875	0.99262	1.00211	0.99261	0.4220	1029	56.42	15.77	17.22	89.41	37.73	803	1.17	2.19	11.39	4.81	2.26	106.16	44.80
17年目	H 52	0.99894	0.99256	1.00211	0.99256	0.4057	1029	55.84	15.66	17.25	88.75	36.01	795	1.16	2.20	11.31	4.59	2.16	105.37	42.75
18年目	H 53	0.99893	0.99251	1.00210	0.99250	0.3901	1029	55.26	15.54	17.29	88.09	34.36	786	1.16	2.20	11.22	4.38	2.06	104.59	40.80
19年目	H 54	0.99892	0.99245	1.00210	0.99245	0.3751	1029	54.68	15.42	17.33	87.43	32.80	778	1.15	2.21	11.13	4.18	1.96	103.80	38.94
20年目	H 55	0.99891	0.99239	1.00209	0.99239	0.3607	1029	54.11	15.31	17.36	86.77	31.30	770	1.14	2.21	11.05	3.99	1.87	103.02	37.16
21年目	H 56	0.99819	0.99234	1.00209	0.99233	0.3468	1029	53.53	15.19	17.40	86.12	29.87	762	1.13	2.22	10.96	3.80	1.79	102.23	35.46
22年目	H 57	0.99898	0.99228	1.00208	0.99227	0.3335	1029	52.95	15.07	17.44	85.46	28.50	753	1.12	2.22	10.88	3.63	1.71	101.45	33.83
23年目	H 58	0.99895	0.99222	1.00208	0.99221	0.3207	1029	52.37	14.96	17.47	84.80	27.20	745	1.11	2.22	10.79	3.46	1.63	100.67	32.28
24年目	H 59	0.99883	0.99215	1.00208	0.99215	0.3083	1029	51.79	14.84	17.51	84.14	25.94	737	1.10	2.23	10.70	3.30	1.55	99.88	30.79
25年目	H 60	0.99871	0.99209	1.00207	0.99209	0.2965	1029	51.21	14.72	17.55	83.48	24.75	729	1.09	2.23	10.62	3.15	1.48	99.10	29.38
26年目	H 61	0.99868	0.99203	1.00207	0.99202	0.2851	1029	50.63	14.61	17.58	82.82	23.61	721	1.09	2.24	10.53	3.00	1.41	98.31	28.03
27年目	H 62	0.99884	0.99197	1.00206	0.99196	0.2741	1029	50.06	14.49	17.62	82.17	22.52	712	1.08	2.24	10.44	2.86	1.35	97.53	26.73
28年目	H 63	0.99831	0.99190	1.00206	0.99190	0.2636	1029	49.48	14.37	17.65	81.51	21.49	704	1.07	2.25	10.36	2.73	1.29	96.74	25.50
29年目	H 64	0.99817	0.99183	1.00205	0.99183	0.2534	1029	48.90	14.26	17.69	80.85	20.49	696	1.06	2.25	10.27	2.60	1.23	95.96	24.32
30年目	H 65	0.99803	0.99177	1.00205	0.99176	0.2437	1029	48.32	14.14	17.73	80.19	19.54	688	1.05	2.26	10.18	2.48	1.17	95.18	23.19
31年目	H 66	0.99788	0.99170	1.00205	0.99169	0.2343	1029	47.74	14.03	17.76	79.53	18.63	679	1.04	2.26	10.10	2.37	1.12	94.39	22.12
32年目	H 67	0.99774	0.99163	1.00204	0.99162	0.2253	1029	47.16	13.91	17.80	78.87	17.77	671	1.03	2.27	10.01	2.26	1.06	93.61	21.09
33年目	H 68	0.99758	0.99156	1.00204	0.99155	0.2166	1029	46.59	13.79	17.84	78.21	16.94	663	1.03	2.27	9.93	2.15	1.01	92.82	20.11
34年目	H 69	0.99743	0.99149	1.00203	0.99148	0.2083	1029	46.01	13.68	17.87	77.56	16.15	655	1.02	2.28	9.84	2.05	0.97	92.04	19.17
35年目	H 70	0.99727	0.99141	1.00203	0.99141	0.2003	1029	45.43	13.56	17.91	76.90	15.40	646	1.01	2.28	9.75	1.95	0.92	91.25	18.28
36年目	H 71	0.99710	0.99134	1.00203	0.99133	0.1926	1029	44.85	13.44	17.95	76.24	14.68	638	1.00	2.28	9.67	1.86	0.88	90.47	17.42
37年目	H 72	0.99693	0.99126	1.00202	0.99126	0.1852	1029	44.27	13.33	17.98	75.58	14.00	630	0.99	2.29	9.58	1.77	0.84	89.68	16.61
38年目	H 73	0.99676	0.99119	1.00202	0.99118	0.1780	1029	43.69	13.21	18.02	74.92	13.34	622	0.98	2.29	9.49	1.69	0.80	88.90	15.82
39年目	H 74	0.99658	0.99111	1.00201	0.99110	0.1712	1029	43.11	13.09	18.05	74.26	12.71	614	0.97	2.30	9.41	1.61	0.76	88.12	15.09
40年目	H 75	0.99640	0.99103	1.00201	0.99102	0.1646	1029	42.54	12.98	18.09	73.60	12.12	605	0.96	2.30	9.32	1.53	0.73	87.33	14.37
41年目	H 76	0.99621	0.99095	1.00201	0.99094	0.1583	1029	41.96	12.86	18.13	72.95	11.55	597	0.96	2.31	9.24	1.46	0.69	86.55	13.70
42年目	H 77	0.99602	0.99086	1.00200	0.99086	0.1522	1029	41.38	12.74	18.16	72.29	11.00	589	0.95	2.31	9.15	1.39	0.66	85.76	13.05
43年目	H 78	0.99582	0.99078	1.00200	0.99077	0.1463	1029	40.80	12.63	18.20	71.63	10.48	581	0.94	2.32	9.06	1.33	0.63	84.98	12.43
44年目	H 79	0.99562	0.99069	1.00199	0.99069	0.1407	1029	40.22	12.51	18.24	70.97	9.99	572	0.93	2.32	8.98	1.26	0.60	84.19	11.85
45年目	H 80	0.99541	0.99061	1.00199	0.99060	0.1353	1029	39.64	12.40	18.27	70.31	9.51	564	0.92	2.33	8.89	1.20	0.57	83.41	11.29
46年目	H 81	0.99519	0.99052	1.00199	0.99051	0.1301	1029	39.07	12.28	18.31	69.65	9.06	556	0.91	2.33	8.80	1.15	0.54	82.62	10.75
47年目	H 82	0.99497	0.99043	1.00198	0.99042	0.1251	1029	38.49	12.16	18.34	68.99	8.63	548	0.90	2.34	8.72	1.09	0.52	81.84	10.24
48年目	H 83	0.99474	0.99034	1.00198	0.99033	0.1203	1029	37.91	12.05	18.38	68.34	8.22	539	0.90	2.34	8.63	1.04	0.49	81.06	9.75
49年目	H 84	0.99450	0.99024	1.00197	0.99023	0.1157	1029	37.33	11.93	18.42	67.68	7.83	531	0.89	2.35	8.54	0.99	0.47	80.27	9.29
合 計																				

箇所名: 一般国道26号 第二阪和国道

年度 (経年)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海プロセツ)		割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)				走行経費便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合 計 (億円)						
	乗用車種	小型貨物			普通貨物	全車	乗用車種	小型貨物	普通貨物	計	①×(A)	現在価値 ②×(A)	現在価値 ③×(A)	現在価値 ④×(A)		便益合計 ①~④	現在価値 割引率4%				
供用開始年次	H 35	0.99816	0.99277	1.01212	0.99953	0.7903	1029	27.34	7.48	9.24	44.05	34.82	2.11	0.41	0.86	3.38	2.57	1.15	0.87	48.59	38.39
1年目	H 36	0.99815	0.99277	1.01198	0.99953	0.7903	1029	27.29	7.42	9.35	44.06	33.48	2.10	0.41	0.87	3.38	2.57	1.15	0.87	48.59	36.92
2年目	H 37	0.99815	0.99272	1.01184	0.99953	0.7907	1029	27.24	7.32	9.46	44.07	32.20	2.10	0.41	0.88	3.38	2.47	1.15	0.84	48.60	35.51
3年目	H 38	0.99815	0.99266	1.01170	0.99953	0.7926	1029	27.19	7.32	9.58	44.08	30.97	2.09	0.41	0.89	3.39	2.38	1.15	0.81	48.61	34.15
4年目	H 39	0.99814	0.99261	1.01156	0.99953	0.7956	1029	27.14	7.26	9.69	44.09	29.78	2.09	0.40	0.90	3.39	2.29	1.15	0.77	48.62	32.85
5年目	H 40	0.99814	0.99255	1.01143	0.99953	0.7986	1029	27.08	7.21	9.80	44.09	28.64	2.09	0.40	0.91	3.39	2.20	1.14	0.74	48.63	31.59
6年目	H 41	0.99814	0.99250	1.01130	0.99953	0.8016	1029	27.03	7.15	9.91	44.10	27.55	2.08	0.40	0.92	3.40	2.12	1.14	0.71	48.64	30.38
7年目	H 42	0.99801	0.99308	1.00215	0.99307	0.8046	1029	26.98	7.10	10.03	44.11	26.49	2.08	0.39	0.93	3.40	2.04	1.14	0.69	48.66	29.22
8年目	H 43	0.99802	0.99303	1.00215	0.99302	0.8075	1029	26.93	7.05	10.15	44.12	25.31	2.06	0.39	0.93	3.38	1.95	1.14	0.66	48.65	27.92
9年目	H 44	0.99803	0.99298	1.00214	0.99298	0.8105	1029	26.88	7.00	10.26	44.13	24.18	2.04	0.39	0.93	3.36	1.87	1.13	0.63	48.64	26.68
10年目	H 45	0.99803	0.99293	1.00214	0.99293	0.8134	1029	26.82	6.95	10.37	44.14	23.01	2.02	0.39	0.94	3.34	1.78	1.12	0.60	47.73	25.48
11年目	H 46	0.99802	0.99288	1.00213	0.99288	0.8163	1029	26.77	6.90	10.48	44.15	21.84	2.00	0.38	0.94	3.32	1.70	1.11	0.57	47.42	24.34
12年目	H 47	0.99801	0.99283	1.00212	0.99283	0.8192	1029	26.72	6.86	10.59	44.16	20.67	1.98	0.38	0.94	3.30	1.63	1.10	0.55	47.11	23.25
13年目	H 48	0.99800	0.99278	1.00212	0.99278	0.8221	1029	26.67	6.81	10.70	44.17	19.50	1.96	0.38	0.94	3.28	1.56	1.10	0.52	46.80	22.21
14年目	H 49	0.99800	0.99273	1.00212	0.99273	0.8250	1029	26.62	6.76	10.81	44.18	18.33	1.94	0.37	0.94	3.26	1.49	1.09	0.50	46.49	21.22
15年目	H 50	0.99800	0.99267	1.00211	0.99267	0.8279	1029	26.57	6.71	10.92	44.19	17.16	1.92	0.37	0.95	3.24	1.42	1.08	0.47	46.18	20.26
16年目	H 51	0.99800	0.99262	1.00211	0.99261	0.8308	1029	26.52	6.66	11.03	44.20	16.00	1.90	0.37	0.95	3.22	1.36	1.07	0.45	45.87	19.36
17年目	H 52	0.99800	0.99256	1.00211	0.99256	0.8337	1029	26.47	6.61	11.14	44.21	14.84	1.88	0.37	0.95	3.20	1.30	1.06	0.43	45.56	18.49
18年目	H 53	0.99800	0.99251	1.00210	0.99250	0.8366	1029	26.42	6.56	11.25	44.22	13.67	1.86	0.36	0.95	3.18	1.24	1.06	0.41	45.26	17.65
19年目	H 54	0.99800	0.99245	1.00210	0.99245	0.8395	1029	26.37	6.51	11.36	44.23	12.50	1.84	0.36	0.95	3.16	1.18	1.05	0.39	44.95	16.86
20年目	H 55	0.99800	0.99240	1.00209	0.99240	0.8424	1029	26.32	6.46	11.47	44.24	11.33	1.82	0.36	0.96	3.14	1.13	1.04	0.38	44.64	16.04
21年目	H 56	0.99800	0.99234	1.00209	0.99233	0.8453	1029	26.27	6.41	11.58	44.25	10.16	1.81	0.36	0.96	3.12	1.08	1.03	0.36	44.33	15.37
22年目	H 57	0.99800	0.99228	1.00208	0.99227	0.8482	1029	26.22	6.36	11.69	44.26	9.00	1.79	0.35	0.96	3.10	1.03	1.03	0.34	44.02	14.68
23年目	H 58	0.99800	0.99222	1.00208	0.99221	0.8511	1029	26.17	6.31	11.80	44.27	7.83	1.77	0.35	0.96	3.08	0.99	1.02	0.33	43.71	14.02
24年目	H 59	0.99800	0.99216	1.00208	0.99215	0.8540	1029	26.12	6.26	11.91	44.28	6.66	1.75	0.35	0.96	3.06	0.94	1.01	0.31	43.40	13.38
25年目	H 60	0.99800	0.99210	1.00207	0.99209	0.8569	1029	26.07	6.21	12.02	44.29	5.49	1.73	0.34	0.97	3.04	0.90	1.00	0.30	43.09	12.78
26年目	H 61	0.99800	0.99204	1.00207	0.99202	0.8598	1029	26.02	6.17	12.13	44.30	4.32	1.71	0.34	0.97	3.02	0.86	0.99	0.28	42.78	12.20
27年目	H 62	0.99800	0.99197	1.00206	0.99196	0.8627	1029	25.97	6.12	12.24	44.31	3.15	1.69	0.34	0.97	3.00	0.82	0.99	0.27	42.47	11.64
28年目	H 63	0.99800	0.99190	1.00206	0.99190	0.8656	1029	25.92	6.07	12.35	44.32	2.00	1.67	0.34	0.97	2.98	0.78	0.98	0.26	42.17	11.11
29年目	H 64	0.99800	0.99183	1.00205	0.99183	0.8685	1029	25.87	6.02	12.46	44.33	0.83	1.65	0.33	0.97	2.96	0.75	0.97	0.25	41.86	10.61
30年目	H 65	0.99800	0.99177	1.00205	0.99176	0.8714	1029	25.82	5.97	12.57	44.34	0.66	1.63	0.33	0.98	2.94	0.72	0.96	0.23	41.59	10.13
31年目	H 66	0.99800	0.99170	1.00205	0.99169	0.8743	1029	25.77	5.92	12.68	44.35	0.49	1.61	0.33	0.98	2.92	0.68	0.95	0.22	41.24	9.66
32年目	H 67	0.99800	0.99163	1.00204	0.99162	0.8772	1029	25.72	5.87	12.79	44.36	0.32	1.59	0.33	0.98	2.90	0.65	0.95	0.21	40.93	9.22
33年目	H 68	0.99800	0.99156	1.00204	0.99155	0.8801	1029	25.67	5.82	12.90	44.37	0.15	1.57	0.32	0.98	2.88	0.62	0.94	0.20	40.62	8.80
34年目	H 69	0.99800	0.99149	1.00203	0.99148	0.8830	1029	25.62	5.77	13.01	44.38	0.00	1.55	0.32	0.98	2.85	0.59	0.93	0.19	40.31	8.40
35年目	H 70	0.99800	0.99141	1.00203	0.99141	0.8859	1029	25.57	5.72	13.12	44.39	0.15	1.53	0.32	0.99	2.83	0.57	0.92	0.18	40.00	8.01
36年目	H 71	0.99800	0.99134	1.00203	0.99133	0.8888	1029	25.52	5.68	13.23	44.40	0.30	1.51	0.31	0.99	2.81	0.54	0.91	0.18	39.69	7.64
37年目	H 72	0.99800	0.99126	1.00202	0.99126	0.8917	1029	25.47	5.63	13.34	44.41	0.45	1.49	0.31	0.99	2.79	0.52	0.91	0.17	39.38	7.29
38年目	H 73	0.99800	0.99119	1.00202	0.99118	0.8946	1029	25.42	5.58	13.45	44.42	0.60	1.47	0.31	0.99	2.77	0.49	0.90	0.16	39.08	6.96
39年目	H 74	0.99800	0.99111	1.00201	0.99110	0.8975	1029	25.37	5.53	13.56	44.43	0.75	1.45	0.31	0.99	2.75	0.47	0.89	0.15	38.77	6.64
40年目	H 75	0.99800	0.99103	1.00201	0.99102	0.8999	1029	25.32	5.48	13.67	44.44	0.90	1.43	0.30	1.00	2.73	0.45	0.88	0.15	38.46	6.33
41年目	H 76	0.99800	0.99095	1.00200	0.99094	0.9023	1029	25.27	5.43	13.78	44.45	1.05	1.41	0.30	1.00	2.71	0.43	0.87	0.14	38.15	6.04
42年目	H 77	0.99800	0.99086	1.00200	0.99086	0.9047	1029	25.22	5.38	13.89	44.46	1.20	1.39	0.30	1.00	2.69	0.41	0.87	0.13	37.84	5.76
43年目	H 78	0.99800	0.99078	1.00200	0.99077	0.9071	1029	25.17	5.33	14.00	44.47	1.35	1.38	0.30	1.00	2.67	0.39	0.86	0.12	37.53	5.49
44年目	H 79	0.99800	0.99069	1.00199	0.99069	0.9095	1029	25.12	5.28	14.11	44.48	1.50	1.36	0.29	1.00	2.65	0.37	0.85	0.12	37.22	5.24
45年目	H 80	0.99800	0.99060	1.00199	0.99060	0.9119	1029	25.07	5.23	14.22	44.49	1.65	1.34	0.29	1.01	2.63	0.36	0.84	0.11	36.91	4.99
46年目	H 81	0.99800	0.99051	1.00198	0.99051	0.9143	1029	25.02	5.18	14.33	44.50	1.80	1.32	0.29	1.01	2.61	0.34	0.83	0.11	36.60	4.76
47年目	H 82	0.99800	0.99042	1.00198	0.99042	0.9167	1029	24.97	5.13	14.44	44.51	1.95	1.30	0.28	1.01	2.59	0.32	0.83	0.11	36.29	4.54
48年目	H 83	0.99800	0.99034	1.00198	0.99033	0.9191	1029	24.92	5.09	14.55	44.52	2.10	1.28	0.28	1.01	2.5					

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道26号	第二阪和国道	4	11.2km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費			1	66,376	
	改良費			1	34,060	
		土工	m ³	5,231,730	29,649	切土(3,095,985m ³)、盛土(1,372,872m ³)、捨土(762,873m ³)、排水工等含む
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	式	1	1,416	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	2,277	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	m	857	718	
	橋梁費			3,255	22,803	
		100m以上	m	2,957	20,156	連続高架橋22橋(上下線)
		100m未満	m	298	2,647	PC橋5橋、Me橋1橋(上下線)
	トンネル費			832	4,244	
		NATM	m	832	4,244	2本(上下線)
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費			337,594	3,738	
		車道舗装	m ²	323,666	3,694	
		歩道舗装	m ²	13,928	44	
	付帯施設費				1,531	
		交通管理施設工	式	1	1,371	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	2,309	160	
②	用地及補償費			1	23,817	
	用地費		m ²	696,815	19,690	
		宅地	m ²	21,838	2,179	
		田畑	m ²	91,686	7,348	
		山林・原野	m ²	436,983	3,974	
		その他	m ²	146,308	6,189	
	補償費		式	1	4,127	
③	間接経費		式	1	11,807	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費			1	102,000	

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道26号	第二阪和国道	4	11.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	11.2	3,950	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	19,900	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			23,850	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道26号	第二阪和国道	4	11.2km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				8,630	
	改良費				1,550	
		土工	m ³	305,013	1,416	切土(176,353m ³)、盛土(51,676m ³)、捨土(76,984m ³)、排水工等含む
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	式	1	39	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	95	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	m			
	橋梁費			3,255	5,204	
		100m以上	m	2,957	4,399	連続高架橋22橋(Ⅱ期線)
		100m未満	m	298	805	PC橋5橋(Ⅱ期線)、Me橋1橋(Ⅱ期線)
	トンネル費			832	998	
		NATM	m	832	998	2本(Ⅱ期線)
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費			121,330	506	
		車道舗装	m ²	121,330	506	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				372	
		交通管理施設工	式		372	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費					
	用地費		m ²			
		宅地	m ²			
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
	補償費		式			
③	間接経費		式		618	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費				9,248	

全事業 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道26号	第二阪和国道	4	11.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	11.2	3,950	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	8,000	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			11,950	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。



No. 6-2-3
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成29年度第6回

一般国道26号
わかやまみさき
和歌山岬道路
【再評価】

平成30年1月
近畿地方整備局

3. 安全	<p>安全な生活環境の確保</p> <p>災害への備え</p>	<p>現道等に避難施設が500件/橋台キロ以上ある区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p>当該区間の自動車交通量が1,000台/2h以上（当該区間が通学路である場合は500台/2h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p>近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する危険を解消する</p> <p>対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p>緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>並行する高速度ネットワークの代替路線として機能する（A路線としての位置づけがある場合）</p> <p>現道等の防災点検又は震災点検対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p> <p>避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p> <p>幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p> <p>密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす</p>	<p>緊急輸送道路ネットワーク計画（第1次緊急輸送道路：和歌山県） 大阪府地域防災計画（広域緊急交通路）</p> <p>和歌山阪南線 阪南市・岬町～和歌山市</p> <p>和歌山阪南線 泉南郡岬町深日～和歌山市中</p>
4. 環境	<p>地球環境の保全</p> <p>生活環境の改善・保全</p>	<p>対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量</p> <p>● 現道等における自動車からのNO2排出削減率</p> <p>● 現道等における自動車からのSPM排出削減率</p> <p>現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p>□ その他、環境や景観上の効果が期待される</p>	<p>CO2排出削減量：2860.73t/年</p> <p>（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：(府)和歌山阪南線（主）和歌山貝塚線（主）和泉佐野岩出線 排出削減量：2.48t/年、排出削減率：1割削減 （ハイパス事業の場合）ハイパス等についてNOx排出増加量：-10.15t/年</p> <p>（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：(府)和歌山阪南線（主）和歌山貝塚線（主）和泉佐野岩出線 排出削減量：0.14t/年、排出削減率：1割削減 （ハイパス事業の場合）ハイパス等についてSPM排出増加量：-0.7t/年</p>
5. その他	<p>他のプロジェクトとの関係</p>	<p>道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている</p> <p>関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p>他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p>□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>	<p>大阪府交通道路マスタープラン</p>

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道26号	和歌山岬道路	L=7.2km	地域高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
21,200	4車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成29年度		
単年合計	438億円	95億円	533億円
うち残事業分	23億円	51億円	74億円
基準年における 現在価値 (C)	488億円	34億円	521億円
うち残事業分	20億円	18億円	39億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成29年度			
供用年	平成35年度			
単年便益 (初年便益)	29億円	2.3億円	1.7億円	33億円
基準年における 現在価値 (B)	487億円	37億円	27億円	551億円
うち残事業分	223億円	11億円	0.18億円	234億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.1
経済的純現在価値（事業全体）	30億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.2%
費用便益比（残事業）	6.1
経済的純現在価値（残事業）	195億円
経済的内部収益率（残事業）	30.4%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	21,200台/日	±10%	0.9~1.3
事業費	23億円	±10%	1.05~1.1
事業期間	5年	±20%	1.02~1.1

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	21,200台/日	±10%	3.9~9.0
事業費	23億円	±10%	5.8~6.4
事業期間	5年	±20%	6.0~6.1

交通状況の変化

様式-3①

事業名：和歌山岬道路（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (7.2km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	21,200	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	7	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	28.58	
②主な周辺道路 ^{※4}	(府)和歌山 阪南線 (7.2km)	交通量	[台/日]	14,600	1,900
		走行時間	[分]	23	13
		走行時間費用	[億円/年]	63.62	4.17
	(主)和歌山 貝塚線 (9.2km)	交通量	[台/日]	4,900	2,200
		走行時間	[分]	18	15
		走行時間費用	[億円/年]	15.59	5.96
	(主)泉佐 野岩出線 (9.9km)	交通量	[台/日]	7,800	6,400
		走行時間	[分]	15	15
		走行時間費用	[億円/年]	23.76	19.40
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (6,558.2km)	走行時間費用	[億円/年]	32,362.95	32,378.58	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：6,591.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	32,465.92	32,436.68	29.24

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式-3①

事業名：和歌山岬道路（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (7.2km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	18,900	21,200	
	走行時間 ^{※2}	[分]	13	7	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	44.47	28.58	
②主な周辺道路 ^{※4}	(府)和歌山 阪南線 (7.2km)	交通量	[台/日]	2,300	1,900
		走行時間	[分]	13	13
		走行時間費用	[億円/年]	5.23	4.17
	(主)和歌山 貝塚線 (9.2km)	交通量	[台/日]	2,500	2,200
		走行時間	[分]	15	15
		走行時間費用	[億円/年]	7.08	5.96
	(主)泉佐 野岩出線 (9.9km)	交通量	[台/日]	6,500	6,400
		走行時間	[分]	15	15
		走行時間費用	[億円/年]	19.67	19.40
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (6,558.2km)	走行時間費用	[億円/年]	32,373.58	32,378.58	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：6,591.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	32,450.02	32,436.68	13.34

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：和歌山岬道路

(2)

		項目	チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)		■	
	その他		□	
分析の基本的事項	分析対象期間		50年間	
	社会的割引率		4%	
	基準年次		平成29年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計		■ (H42)	
	複数時点での推計		□	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		■	
	整備の有無のいずれかのみ推計		□ 有 □ 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載		
推計に用いた OD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		■ (H17センサスベース)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		□	
	その他()		□	
開発交通量の 考慮	無		■	
	有		□	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日	
配分交通量の 推計手法	Q-V式を用いた配分		□	
	転換率式を用いた配分		□	
	Q-V式と転換率式の併用による配分		□	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		□	
	簡易手法		□	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である		□
		山間部海岸部で併行道路が少ない		□
		その他()		
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
その他(BPR関数と転換率式の併用による配分)		■		
速度設定の 考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載		□	
	最終配分の速度		■	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。			
	その他()		□	

(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する 場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他()	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 既存の路線の実績を参考に設定		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用		考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
			考慮する	<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
		当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)		
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道26号 和歌山岬道路

単価(億円)	延長(km)	単価(億円)
0.28	7.2	2.05

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価	現在	単価	現在
-16年目	H 19	1.4802	105.0	3.93	5.70		
-15年目	H 20	1.4233	104.4	2.06	2.89		
-14年目	H 21	1.3686	103.0	1.78	2.43		
-13年目	H 22	1.3159	101.3	9.63	12.87		
-12年目	H 23	1.2653	99.8	28.65	37.38		
-11年目	H 24	1.2167	99.0	51.12	64.65		
-10年目	H 25	1.1699	99.0	66.48	80.84		
-9年目	H 26	1.1249	101.5	67.58	77.07		
-8年目	H 27	1.0816	102.9	83.25	90.05		
-7年目	H 28	1.0400	102.9	89.85	93.45		
-6年目	H 29	1.0000	102.9	10.46	10.46		
-5年目	H 30	0.9615	102.9	4.63	4.45		
-4年目	H 31	0.9246	102.9	4.63	4.28		
-3年目	H 32	0.8890	102.9	4.63	4.12		
-2年目	H 33	0.8548	102.9	4.63	3.96		
-1年目	H 34	0.8219	102.9	4.37	3.59		
供用開始年次	H 35	0.7903	102.9			1.90	1.50
1年目	H 36	0.7599	102.9			1.90	1.44
2年目	H 37	0.7307	102.9			1.90	1.39
3年目	H 38	0.7026	102.9			1.90	1.33
4年目	H 39	0.6756	102.9			1.90	1.28
5年目	H 40	0.6496	102.9			1.90	1.23
6年目	H 41	0.6246	102.9			1.90	1.19
7年目	H 42	0.6006	102.9			1.90	1.14
8年目	H 43	0.5775	102.9			1.90	1.10
9年目	H 44	0.5553	102.9			1.90	1.05
10年目	H 45	0.5339	102.9			1.90	1.01
11年目	H 46	0.5134	102.9			1.90	0.97
12年目	H 47	0.4936	102.9			1.90	0.94
13年目	H 48	0.4746	102.9			1.90	0.90
14年目	H 49	0.4564	102.9			1.90	0.87
15年目	H 50	0.4388	102.9			1.90	0.83
16年目	H 51	0.4220	102.9			1.90	0.80
17年目	H 52	0.4057	102.9			1.90	0.77
18年目	H 53	0.3901	102.9			1.90	0.74
19年目	H 54	0.3751	102.9			1.90	0.71
20年目	H 55	0.3607	102.9			1.90	0.68
21年目	H 56	0.3468	102.9			1.90	0.66
22年目	H 57	0.3335	102.9			1.90	0.63
23年目	H 58	0.3207	102.9			1.90	0.61
24年目	H 59	0.3083	102.9			1.90	0.59
25年目	H 60	0.2965	102.9			1.90	0.56
26年目	H 61	0.2851	102.9			1.90	0.54
27年目	H 62	0.2741	102.9			1.90	0.52
28年目	H 63	0.2636	102.9			1.90	0.50
29年目	H 64	0.2534	102.9			1.90	0.48
30年目	H 65	0.2437	102.9			1.90	0.46
31年目	H 66	0.2343	102.9			1.90	0.44
32年目	H 67	0.2253	102.9			1.90	0.43
33年目	H 68	0.2166	102.9			1.90	0.41
34年目	H 69	0.2083	102.9			1.90	0.40
35年目	H 70	0.2003	102.9			1.90	0.38
36年目	H 71	0.1926	102.9			1.90	0.37
37年目	H 72	0.1852	102.9			1.90	0.35
38年目	H 73	0.1780	102.9			1.90	0.34
39年目	H 74	0.1712	102.9			1.90	0.32
40年目	H 75	0.1646	102.9			1.90	0.31

41年目	H	76	0.1583	102.9			1.90	0.30
42年目	H	77	0.1522	102.9			1.90	0.29
43年目	H	78	0.1463	102.9			1.90	0.28
44年目	H	79	0.1407	102.9			1.90	0.27
45年目	H	80	0.1353	102.9			1.90	0.26
46年目	H	81	0.1301	102.9			1.90	0.25
47年目	H	82	0.1251	102.9			1.90	0.24
48年目	H	83	0.1203	102.9			1.90	0.23
49年目	H	84	0.1157	102.9	-91.68	-10.61	1.90	0.22
合計					346.00	487.58	94.91	33.51
単純事業費計					437.68		94.91	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道26号 和歌山岬道路

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				0.15		7.2	1.11
-5年目	H 30	0.9615	102.9	4.63	4.45		
-4年目	H 31	0.9246	102.9	4.63	4.28		
-3年目	H 32	0.8890	102.9	4.63	4.12		
-2年目	H 33	0.8548	102.9	4.63	3.96		
-1年目	H 34	0.8219	102.9	4.37	3.59		
供用開始年次	H 35	0.7903	102.9			1.03	0.81
1年目	H 36	0.7599	102.9			1.03	0.78
2年目	H 37	0.7307	102.9			1.03	0.75
3年目	H 38	0.7026	102.9			1.03	0.72
4年目	H 39	0.6756	102.9			1.03	0.69
5年目	H 40	0.6496	102.9			1.03	0.67
6年目	H 41	0.6246	102.9			1.03	0.64
7年目	H 42	0.6006	102.9			1.03	0.62
8年目	H 43	0.5775	102.9			1.03	0.59
9年目	H 44	0.5553	102.9			1.03	0.57
10年目	H 45	0.5339	102.9			1.03	0.55
11年目	H 46	0.5134	102.9			1.03	0.53
12年目	H 47	0.4936	102.9			1.03	0.51
13年目	H 48	0.4746	102.9			1.03	0.49
14年目	H 49	0.4564	102.9			1.03	0.47
15年目	H 50	0.4388	102.9			1.03	0.45
16年目	H 51	0.4220	102.9			1.03	0.43
17年目	H 52	0.4057	102.9			1.03	0.42
18年目	H 53	0.3901	102.9			1.03	0.40
19年目	H 54	0.3751	102.9			1.03	0.39
20年目	H 55	0.3607	102.9			1.03	0.37
21年目	H 56	0.3468	102.9			1.03	0.36
22年目	H 57	0.3335	102.9			1.03	0.34
23年目	H 58	0.3207	102.9			1.03	0.33
24年目	H 59	0.3083	102.9			1.03	0.32
25年目	H 60	0.2965	102.9			1.03	0.30
26年目	H 61	0.2851	102.9			1.03	0.29
27年目	H 62	0.2741	102.9			1.03	0.28
28年目	H 63	0.2636	102.9			1.03	0.27
29年目	H 64	0.2534	102.9			1.03	0.26
30年目	H 65	0.2437	102.9			1.03	0.25
31年目	H 66	0.2343	102.9			1.03	0.24
32年目	H 67	0.2253	102.9			1.03	0.23
33年目	H 68	0.2166	102.9			1.03	0.22
34年目	H 69	0.2083	102.9			1.03	0.21
35年目	H 70	0.2003	102.9			1.03	0.21
36年目	H 71	0.1926	102.9			1.03	0.20
37年目	H 72	0.1852	102.9			1.03	0.19
38年目	H 73	0.1780	102.9			1.03	0.18
39年目	H 74	0.1712	102.9			1.03	0.18
40年目	H 75	0.1646	102.9			1.03	0.17
41年目	H 76	0.1583	102.9			1.03	0.16
42年目	H 77	0.1522	102.9			1.03	0.16
43年目	H 78	0.1463	102.9			1.03	0.15
44年目	H 79	0.1407	102.9			1.03	0.14
45年目	H 80	0.1353	102.9			1.03	0.14
46年目	H 81	0.1301	102.9			1.03	0.13
47年目	H 82	0.1251	102.9			1.03	0.13
48年目	H 83	0.1203	102.9			1.03	0.12
49年目	H 84	0.1157	102.9	0.00	0.00	1.03	0.12
合計				22.89	20.40	51.39	18.13
単純事業費計				22.89		51.39	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

年度 (事業年)	GDP デフレーター	割引率 (A)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海プロック)		走行時間便益 (億円)		走行経費便益 (億円)		事故減少便益 (億円)		合計 (億円)				
			乗用車 <small>乗用車</small> 小型貨物 <small>小型貨物</small> 普通貨物 <small>普通貨物</small> 全車 <small>全車</small>		現在価値 ① × (A)		現在価値 ② × (A)		現在価値 ③ × (A)		現在価値 ④ × (A)				
			乗用車	小型貨物	普通貨物	全車	乗用車	小型貨物	普通貨物	全車	乗用車	小型貨物	普通貨物	全車	
1年目	102.9	0.7903	16.66	2.09	9.96	28.72	22.70	2.03	0.09	0.22	2.34	1.85	1.87	32.72	25.86
2年目	102.9	0.7599	16.63	2.08	10.08	28.79	21.88	2.03	0.08	0.22	2.33	1.77	1.67	32.80	24.92
3年目	102.9	0.7307	16.60	2.06	10.20	28.87	21.09	2.02	0.08	0.22	2.33	1.70	1.67	32.87	24.02
4年目	102.9	0.7026	16.57	2.05	10.32	28.94	20.33	2.02	0.08	0.23	2.33	1.64	1.67	32.94	23.14
5年目	102.9	0.6756	16.54	2.03	10.45	29.02	19.60	2.02	0.08	0.23	2.33	1.57	1.67	33.01	22.30
6年目	102.9	0.6496	16.51	2.02	10.57	29.09	18.90	2.01	0.08	0.23	2.33	1.51	1.67	33.09	21.49
7年目	102.9	0.6246	16.48	2.00	10.69	29.17	18.22	2.01	0.08	0.23	2.32	1.45	1.67	33.16	20.71
8年目	102.9	0.6006	16.45	1.99	10.81	29.24	17.56	2.00	0.08	0.24	2.32	1.40	1.67	33.23	19.96
9年目	102.9	0.5775	16.29	1.97	10.83	29.10	16.80	1.99	0.08	0.24	2.30	1.33	1.65	33.06	19.09
10年目	102.9	0.5553	16.14	1.96	10.85	28.95	16.08	1.97	0.08	0.24	2.29	1.27	1.64	32.88	18.26
11年目	102.9	0.5339	15.98	1.95	10.88	28.81	15.38	1.95	0.08	0.24	2.27	1.21	1.63	32.70	17.46
12年目	102.9	0.5134	15.83	1.93	10.90	28.66	14.72	1.93	0.08	0.24	2.25	1.15	1.62	32.53	16.70
13年目	102.9	0.4938	15.68	1.92	10.92	28.52	14.08	1.91	0.08	0.24	2.23	1.10	1.61	32.35	15.97
14年目	102.9	0.4746	15.52	1.90	10.95	28.37	13.47	1.89	0.08	0.24	2.21	1.05	1.60	32.18	15.27
15年目	102.9	0.4564	15.37	1.89	10.97	28.23	12.88	1.87	0.08	0.24	2.19	1.00	1.58	32.00	14.61
16年目	102.9	0.4388	15.21	1.88	10.99	28.08	12.32	1.85	0.08	0.24	2.17	0.95	1.57	31.83	13.97
17年目	102.9	0.4220	15.06	1.86	11.02	27.94	11.79	1.84	0.08	0.24	2.15	0.91	1.56	31.65	13.36
18年目	102.9	0.4057	14.90	1.85	11.04	27.79	11.28	1.82	0.08	0.24	2.13	0.87	1.55	31.48	12.77
19年目	102.9	0.3901	14.75	1.84	11.06	27.65	10.79	1.80	0.08	0.24	2.12	0.83	1.54	31.30	12.21
20年目	102.9	0.3751	14.59	1.82	11.09	27.50	10.32	1.78	0.07	0.24	2.10	0.79	1.53	31.13	11.68
21年目	102.9	0.3607	14.44	1.81	11.11	27.36	9.87	1.76	0.07	0.24	2.08	0.75	1.52	30.95	11.16
22年目	102.9	0.3468	14.29	1.79	11.13	27.21	9.44	1.74	0.07	0.24	2.06	0.71	1.50	30.78	10.67
23年目	102.9	0.3335	14.13	1.78	11.16	27.07	9.03	1.72	0.07	0.25	2.04	0.68	1.49	30.60	10.21
24年目	102.9	0.3207	13.98	1.77	11.18	26.92	8.63	1.70	0.07	0.25	2.02	0.65	1.48	30.43	9.76
25年目	102.9	0.3083	13.82	1.75	11.20	26.78	8.26	1.68	0.07	0.25	2.00	0.62	1.47	30.25	9.33
26年目	102.9	0.2965	13.67	1.74	11.23	26.63	7.90	1.67	0.07	0.25	1.98	0.59	1.46	30.08	8.92
27年目	102.9	0.2851	13.51	1.73	11.25	26.49	7.55	1.65	0.07	0.25	1.96	0.56	1.45	29.90	8.52
28年目	102.9	0.2741	13.36	1.71	11.27	26.34	7.22	1.63	0.07	0.25	1.95	0.53	1.43	29.72	8.15
29年目	102.9	0.2636	13.21	1.70	11.30	26.20	6.91	1.61	0.07	0.25	1.93	0.51	1.42	29.55	7.79
30年目	102.9	0.2534	13.05	1.68	11.32	26.05	6.60	1.59	0.07	0.25	1.91	0.48	1.41	29.37	7.44
31年目	102.9	0.2437	12.90	1.67	11.34	25.91	6.31	1.57	0.07	0.25	1.89	0.46	1.40	29.20	7.12
32年目	102.9	0.2343	12.74	1.66	11.37	25.76	6.04	1.55	0.07	0.25	1.87	0.44	1.39	29.02	6.80
33年目	102.9	0.2253	12.59	1.64	11.39	25.62	5.77	1.53	0.07	0.25	1.85	0.42	1.38	28.85	6.50
34年目	102.9	0.2166	12.43	1.63	11.41	25.48	5.52	1.52	0.07	0.25	1.83	0.40	1.37	28.67	6.21
35年目	102.9	0.2083	12.28	1.62	11.44	25.33	5.28	1.50	0.07	0.25	1.81	0.38	1.35	28.50	5.94
36年目	102.9	0.2003	12.12	1.60	11.46	25.19	5.04	1.48	0.07	0.25	1.79	0.36	1.34	28.32	5.67
37年目	102.9	0.1926	11.97	1.59	11.48	25.04	4.82	1.46	0.06	0.25	1.78	0.34	1.33	28.15	5.42
38年目	102.9	0.1852	11.82	1.57	11.51	24.90	4.61	1.44	0.06	0.25	1.76	0.33	1.32	27.97	5.18
39年目	102.9	0.1780	11.66	1.56	11.53	24.75	4.41	1.42	0.06	0.25	1.74	0.31	1.31	27.80	4.95
40年目	102.9	0.1712	11.51	1.55	11.55	24.61	4.21	1.40	0.06	0.25	1.72	0.29	1.30	27.62	4.73
41年目	102.9	0.1646	11.35	1.53	11.58	24.46	4.03	1.38	0.06	0.25	1.70	0.28	1.28	27.45	4.52
42年目	102.9	0.1583	11.20	1.52	11.60	24.32	3.85	1.36	0.06	0.25	1.68	0.27	1.27	27.27	4.32
43年目	102.9	0.1522	11.04	1.51	11.62	24.17	3.68	1.35	0.06	0.25	1.66	0.25	1.26	27.10	4.12
44年目	102.9	0.1463	10.89	1.49	11.65	24.03	3.52	1.33	0.06	0.26	1.64	0.24	1.25	26.92	3.94
45年目	102.9	0.1407	10.74	1.48	11.67	23.88	3.36	1.31	0.06	0.26	1.63	0.23	1.24	26.74	3.76
46年目	102.9	0.1353	10.58	1.46	11.69	23.74	3.21	1.29	0.06	0.26	1.61	0.22	1.23	26.57	3.59
47年目	102.9	0.1301	10.43	1.45	11.71	23.59	3.07	1.27	0.06	0.26	1.59	0.21	1.22	26.39	3.43
48年目	102.9	0.1251	10.27	1.44	11.74	23.45	2.93	1.25	0.06	0.26	1.57	0.20	1.20	26.22	3.28
49年目	102.9	0.1203	10.12	1.42	11.76	23.30	2.80	1.23	0.06	0.26	1.55	0.19	1.19	26.04	3.13
合計	102.9	0.1157	9.96	1.41	11.78	23.16	2.68	1.21	0.06	0.26	1.53	0.18	1.18	25.87	2.99
			683.82	87.35	558.01	1,329.18	486.72	83.34	3.57	12.26	99.16	37.40	72.86	1,501.20	551.30

箇所名： 一般国道26号 和歌山峠道路

便益の現在価値算定表（事業全体）

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道26号	和歌山岬道路	4	7.2km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費			1	31,233	
	改良費			1	18,994	
		土工	m ³	1,889,310	7,025	切土(791,270m ³)、盛土(1,098,040m ³)、排水工等含む
		軟弱地盤改良工	m ³	642,110	5,956	
		法面工	式	1	5,027	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	651	コンクリート擁壁、重力式擁壁、逆T式擁壁、テールアルメ、ブロック積工
		函渠工	m	438	335	
	橋梁費			838	4,815	
		100m以上	m	621	3,015	連続高架橋3橋(上下線)
		100m未満	m	217	1,800	PC橋1橋、Me橋3橋(上下線)
	トンネル費			893	4,133	
		NATM	m	893	4,133	3本(上下線)
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費			129,120	978	
		車道舗装	m ²	129,120	978	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費			1	2,314	
		交通管理施設工	式	1	2,102	連絡等施設、交通管理施設等
		遮音壁	m	1,935	212	土工部、高架部
②	用地及補償費			1	10,318	
	用地費		m ²	299,900	9,168	
		宅地	m ²	13,985	1,208	
		田畑	m ²	139,093	7,373	
		山林・原野	m ²	146,822	587	
	補償費		式	1	1,150	
③	間接経費		式	1	4,748	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費				46,300	

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道26号	和歌山岬道路	4	7.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	7.2	2,100	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	8,150	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			10,250	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道26号	和歌山岬道路	4	7.2km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費			1	2,231	
	改良費			1	874	
		土工	m ³	583,518	475	切土(244,386m ³)、盛土(339,132m ³)、排水工等含む
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	式	1	251	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	98	コンクリート擁壁、重力式擁壁、逆T式擁壁、テールアルメ、ブロック積工
		函渠工	m	66	50	
	橋梁費			838	628	
		100m以上	m	621	393	連続高架橋3橋(Ⅱ期線)
		100m未満	m	217	235	PC橋1橋、Me橋3橋(Ⅱ期線)
	トンネル費			893	539	
		NATM	m	893	539	3本(Ⅱ期線)
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費			49,526	89	
		車道舗装	m ²	49,526	89	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				101	
		交通管理施設工	式	1	101	連絡等施設、交通管理施設等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費					
	用地費		m ²			
		宅地	m ²			
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
	補償費		式			
③	間接経費		式		241	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費				2,472	

全事業 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道26号	和歌山岬道路	4	7.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	7.2	2,100	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	3,450	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			5,550	

【単価等について】

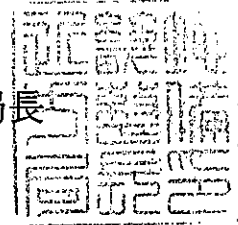
○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。



国近整企画154号
平成29年12月14日

大阪府知事 殿

近畿地方整備局長



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針
(原案)の作成に係る意見照会について(依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対する御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成30年1月15日(月)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成30年1月5日(金)までに、別紙について貴職の御意見を承りたく依頼いたします。

※御意見の送付・問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(別紙)

(再評価)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道26号和歌山岬道路	事業継続	
一般国道26号第二阪和国道	事業継続	

※貴職の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業評価監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

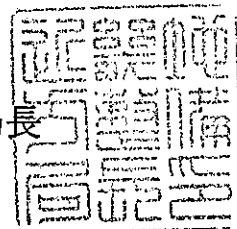


国近整企画154号

平成29年12月14日

和歌山県知事 殿

近畿地方整備局長



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針
(原案)の作成に係る意見照会について(依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対する御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成30年1月15日(月)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成30年1月5日(金)までに、別紙について貴職の御意見を承りたく依頼いたします。

※御意見の送付・問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(別紙)

(再評価)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道26号和歌山岬道路	事業継続	

※貴職の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業評価監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

交 整 第 1 9 5 1 号

平 成 2 9 年 1 2 月 1 9 日

近畿地方整備局長 様

大 阪 府 知 事



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の
作成に係る意見照会について（回答）

貴職におかれましては、日頃から大阪府行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成 29 年 12 月 14 日付け国近整企画 154 号により照会のありました標記内容について、下記のとおり回答いたします。

記

第二阪和国道および和歌山岬道路は、大阪・和歌山間の交通アクセスの向上や沿線地域における産業立地の促進、災害時の避難・物資輸送ルート確保など極めて重要な役割を担っている。

また、本路線は、平成 29 年 4 月に暫定 2 車線で全線開通したことにより、周辺観光施設では訪問客が増加し、また、並行する和歌山阪南線（旧国道 26 号）では、交通量が減少し交通渋滞が解消されるなど様々な事業効果が発揮されている。

しかし、本線上の一部区間では、速度低下が発生していることから、今後は、全線 2 車線開通後の交通状況等の推移を見極めながら、必要な対策を検討していくこと。

事業の実施にあたっては、沿道環境への配慮や、地域住民の意見を十分に踏まえながら、事業の推進に努められたい。

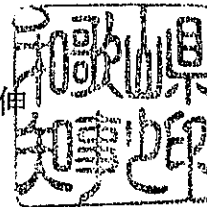


県総第 12140007 号

平成30年 1月 4日

近畿地方整備局長 様

和歌山県知事 仁坂吉伸



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の
作成に係る意見照会について（回答）

平成29年12月14日付け国近整企画154号で意見照会のあった標記に
ついて、下記のとおり回答します。

記

○対応方針（原案）に対する意見について

・一般国道26号和歌山岬道路

国道26号和歌山岬道路は、和歌山県と大阪府の連携を強化し、広域的なネットワークを形成する重要な府県間道路であり、平成29年4月に全線が2車線で開通しました。

本道路の開通により、旧国道26号（県道和歌山阪南線）の交通量の減少や死傷事故件数の減少、通行規制時の代替路の確保などの効果が見られており、対応方針（原案）のとおり、事業継続が妥当と考えます。

また、現国道26号の交通量が増加していることから、今後の交通状況等を踏まえた4車線化については、適切な対応をお願いします。